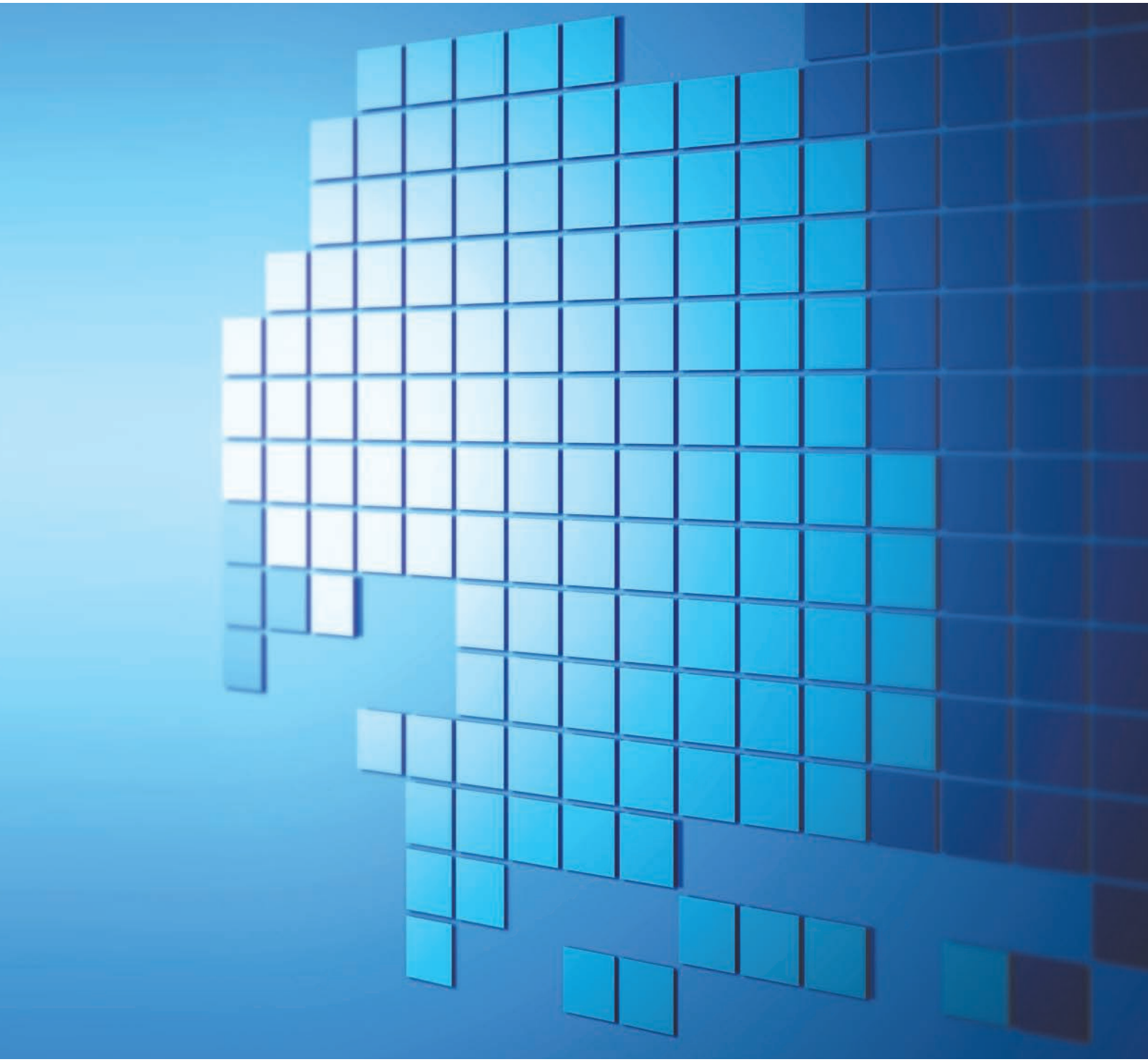
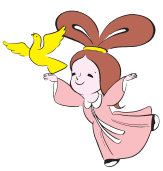
2026

HIROSHIMASHI
SHINYOKUMIAI
DISCLOSURE



令和8年度　**上半期ディスクロージャー誌**　業績のご報告



一番気やすい
シシンショー
広島市信用組合

経営ビジョン

“一番頼りになるコミュニティ・バンク”をめざす

〈シシンヨー〉は、地域の皆さまの頼りになる金融機関として、地域の皆さまとの強い信頼関係を築くことが最も大切であると考えています。

経営理念

1. 地域のみなさまとのふれあいの輪を広げます
2. 豊かで、健やかで、ゆとりある暮らしの実現に足を使い、労をいとわず取り組みます
3. 金融サービスの向上に努め、地域活性化の原動力として、地域の繁栄に貢献します

広島市信用組合の概要

設　　立　昭和27年5月
出 資 金　229億5百万円
組合員数　69,981名
店 舗 数　35店舗
職 員 数　388名
営業区域　広島県全域

（令和8年9月30日現在）

CONTENTS

経営ビジョン／経営理念／行動憲章／概要…… 1
ごあいさつ…… 2
理事長インタビュー…… 3
令和8年度上半期の業績…… 7
第13次中期3か年経営計画…… 12
主要な経営諸表…… 13
地域密着型金融の取り組み…… 15
地域を応援する取り組み…… 17
文化的・社会的貢献活動…… 25
店舗等のご案内…… 29

行動憲章

当組合は、企業倫理の確立を図り、社会的責任と公共的使命を果たすことを目的として、『行動憲章』を制定し、役職員全員が企業倫理の確立と法令等遵守の精神をもって業務に取り組んでいます。

1. 当組合は、相互扶助精神のもと、健全な業務運営を通じて、地域社会との強い信頼関係で結ばれた、「一番頼りになるコミュニティ・バンク」として、不断の努力を行います。
2. 当組合は、法令や社会的規範を遵守し、高度な倫理観を備えた「良き企業市民」として行動します。
3. 当組合は、地域とともに歩む協同組織金融機関としての自覚をもち、社会ニーズにそった金融サービスの提供により、地域の発展に貢献します。
4. 当組合は、ディスクロージャーの充実による経営等の情報の公正な開示を通じて、経営の透明性を高めるとともに、地域社会との連携を図った経営を行います。
5. 当組合は、市民社会の秩序や安全に脅威を与える反社会的勢力を断固として排除し、関係遮断を徹底します。
6. 当組合は、地域社会の中においてこそ存続・発展しうる存在であることを自覚し、地域社会とともに歩む「良き企業市民」として、積極的に社会への貢献活動に取り組みます。
7. 当組合は、資源の効率的な利用や廃棄物の削減を実施するとともに、環境保全に寄与する金融サービスを提供するなど、環境問題に積極的に取り組みます。



本店ビル

ごあいさつ

平素より格別のお引き立てを賜り、心より厚くお礼申しあげます。

当組合の経営内容をご理解いただくため、本年も「上半期ディスクロージャー誌」を作成いたしました。経営方針をはじめ、業績や事業内容、地域貢献活動などを紹介しておりますので、ご高覧いただければ幸甚に存じます。

現在の日本経済は、堅調な企業業績やAI、半導体関連の需要拡大などを背景に緩やかな回復基調を維持しています。一方で、原材料価格の高騰による物価上昇が続いているほか、金利引き上げにともなう資金調達コストの上昇、さらには中東情勢の緊迫化なども懸念されることから先行きには不透明感が漂っています。

こうしたなか、当組合は本業特化と現場主義の経営を徹底し、お客さま一人ひとりと向き合い、ご要望にタイムリーかつスピーディーにお応えすることで地域を応援してまいりました。

その結果、令和8年9月期の業績については経常収益が118億94百万円と、過去最高を更新するとともに23期連続の増収となりました。また、経常利益は34億55百万円、当期純利益も24億37百万円となり、いずれも過去最高を更新しました。

こうした業績を収めることができましたのも、地域の皆さまのご支援の賜物と、心より感謝申しあげます。

現在、11月16日に新築移転オープンする戸坂支店の準備が大詰めを迎えています。お客さまに便利で快適にご利用いただける店舗となるよう全力を尽くすとともに、今後も新築移転や建替などを計画的に進め、これまで以上にご満足いただけるよう努めてまいります。

これからも「一番頼りになるコミュニティ・バンク」として預金と融資の本来業務に特化した経営を継続するとともに、「フットワーク」と「フェイス・トウ・フェイス」を活かした現場主義に一層磨きをかけ、地域の皆さまの繁栄に貢献してまいります。

今後とも、一層のご愛顧を賜りますようお願い申しあげます。

令和8年10月

理事長　中野健司



TOP INTERVIEW
理事長インタビュー

志を受け継ぎ、前へ。

新体制においても
地域金融機関としての使命を
果たしてまいります。



21年ぶりの理事長交代となり、新体制のもと新たな歩みを始めた広島市信用組合。故山本明弘理事 最高顧問の思いを受け継いだ中野健司理事長に、自らの経営方針と今後の展望についてうかがいました。

揺るぎない経営で地域の活性化に貢献。

昨今の経済情勢についてどのように見ていますか?

中東情勢の緊迫化による原油価格の高騰などを要因に物価高が続いており、日本経済は不安定な要素が多く残っています。とりわけ中小企業・小規模事業者の多くは資材の調達難により売上が思うように上がらないことに加え、原材料費や人件費も上昇し収益を圧迫しています。また、広島県の基幹産業である自動車関連業は、世界経済の動向に左右されやすく、その業況は広島全体の景気にも大きく影響します。現在、広島駅周辺の再開発事業が続いており、観光やサービス業を中心に回復の兆しも見られますが、先行きには引き続き注視していく必要があります。
私は2026年6月に理事長に就任しましたが、そこには故山本理事 最高顧問の力強いバックアップがありました。さあこれからという矢先の訃報に接し、私自身、地元広島への思いと、これまで一貫して続けてきた本業特化と現場主義の経営方針を必ず引き継いでいく決意を新たにしています。厳しい経済環境ではありますが、地域金融機関の役割は一段と重要性を増しており、資金繰りに悩む中小企業・小規模事業者のニーズに応え、地域を支える使命を果たさなければならないと考えます。

業績は好調のようですね。

おかげさまで、令和8年度上半期決算において経常収益は23期連続の増収となり、経常利益、当期純利益ともに過去最高を更新しました。このような好調な業績をあげることができたのは、「預金」と「融資」の本来業務に特化したシンプルな経営を愚直に継続してきたからこそです。また、バルクセール(不良債権の一括売却)も引き続き実施し、資産の健全性向上にも努めています。これらの経営方針は外部からも高く評価されており、株式会社日本格付研究所(JCR)の長期発行体格付において「A+」(シングルAプラス)の格付を4年連続で取得しています。これは協同組織金融機関である信用金庫・信用組合の中でトップに位置しています。さらに、当組合のビジネスモデルは各方面で注目されており、今年も多くの金融機関の視察に対応しています。こうした高い評価を糧に、今後も一層の研鑽に努め、地域に貢献してまいります。

覚悟を持って正面から中小企業・小規模事業者を支える。

「融資」こそ使命。その本質は何ですか?

地域経済を支えているのは地元の中小企業・小規模事業者であり、お客さまの資金ニーズに応え、応援していくことが地域金融機関である当組合の最大の使命です。中小企業・小規模事業者の多くは原材料費の高騰や人手不足などの要因により、日々の資金繰りに苦慮されています。このようにお客さまが困っている時こそリスクテイクし、手を差し伸べることが重要です。どのような状況においても、常に寄り添い、何を必要としているかを見極め、覚悟を持って正面から向き合ってこそ真のパートナーとして認めていただくことができます。お客さまとのより強固な信頼関係を築くためには、こうした姿勢を貫き、使命を全うする強い信念が不可欠と考えます。

変わらないスタイルとして、徹底した現場主義があげられます。

当組合の「会って話せる」という現場主義は最大の持ち味であり、他の金融機関では簡単に真似のできない独自のスタイルであると確信しています。昨今はバンキングアプリやネットバンキング等非対面での金融サービスが拡大していますが、当組合は現場を歩いて、歩いて、歩き抜き、お客さまのもとに足繁く通い、常日頃から顔を合わせることを大切にしています。こうした積み重ねをしているからこそ小さな変化に気づき、ご要望にもいち早く応えることができるのです。「フットワーク」と「フェイス・トゥ・フェイス」を活かしたこの営業スタイルは今後も変わることはありません。

リニューアルでお客さまにとってより身近な金融機関へ。

店舗リニューアルも継続されていますね。

お客さまに気持ちよくご来店いただき、便利で快適にご利用いただける店舗を充実させることで、より身近な金融機関になることができると考え、店舗リニューアルを計画的に実行しています。現在、11月16日の戸坂支店の新築移転オープンを間近に控えていますが、それ以降も新築移転や建替を検討しており、「天地・地利・人和」を念頭に置き、好条件が整えば新規出店も視野に入れています。今後も好機を逃さず、役職員一丸となって地域やお客さまとの信頼関係を築いていきたいと考えます。

コンプライアンスを大切にされていますね。

コンプライアンスは、当組合にとって一丁目一番地です。お客さまの命の次に大切なお金と、これに関わる情報を扱う金融機関にとって、コンプライアンスを軽んじることがあってはなりません。信頼を積み重ねていくことは大変ですが、失うのは一瞬です。そして、失われた信頼を取り戻すのは非常に困難です。約束を守る、非があれば素直に謝る、知ったかぶりをしない、正面突破でオーソドックスであることを基本姿勢とし、常に心に留めておかなければなりません。これからも役職員一人ひとりが襟を正し、どのような状況においても正々堂々、愚直に取り組んでいきます。



「真心」の像

職員目線の取り組みにも力を入れていますね。

職員はかけがえのない財産であり、一人ひとりが将来のシシンヨーを背負って立つ大切な存在です。そのため、当組合では働き方改革が叫ばれる以前から労働時間の管理、給与の見直し、定年延長などの取り組みを積極的に行ってきました。また、人材育成にも注力し、多様な経験を通じてそれぞれの個性や能力を伸ばすことで、組織全体のレベルアップにつなげていきたいと考えています。店舗の新築移転オープンにともない実施するローラー活動もその一環で、お客さまのもとに訪問することは営業の基本であり、現場で得られる経験は何事にも代えがたいものです。こうして店長をはじめ各職員が、これまでに培った経験や知識を部下や後輩に伝え、将来にわたって地域に貢献するために必要な現場主義の営業活動を継承しています。さらに、融資勉強会や外部研修などの積極的な実施および参加、男性職員の育児休暇の奨励といった福利厚生の充実、デジタル化・IT化による業務効率の改善など、あらゆる面で職員が働きがいを感じる職場環境を作っていきます。



朝のミーティング



ローラー活動

地域経済の支援に、楽な道のりはない。

今後の目標を教えてください。



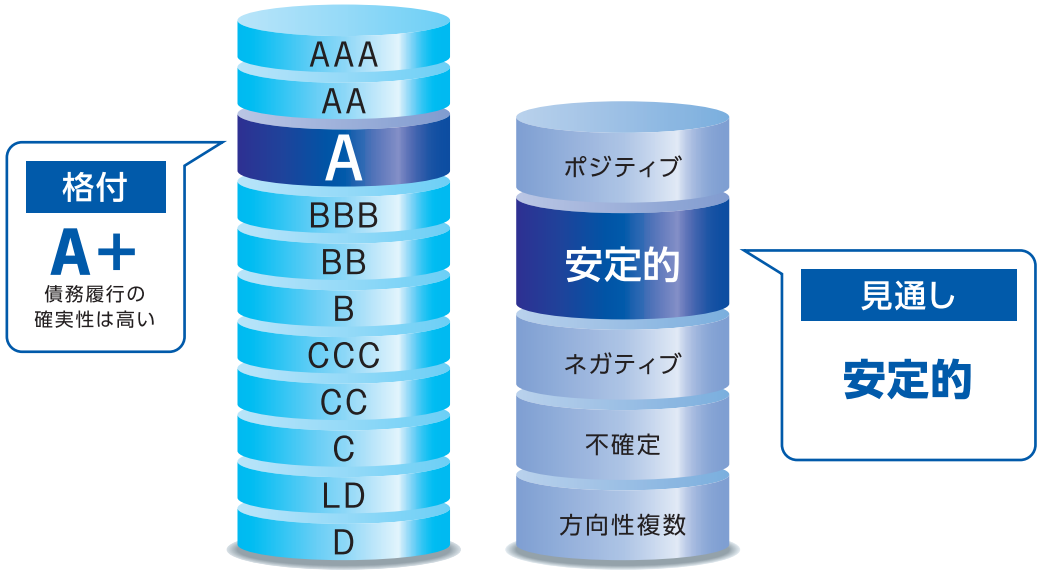
戸坂支店の新店舗

金融業界は「金利のある時代」へ大きく転換し、預金獲得競争が激しさを増しています。また他業種からの参入、ネット銀行の台頭などによりさまざまな商品が販売されると同時に金融サービスが非対面で受けられるようになり、たいへん便利にもなりました。こうした状況ではありますが、当組合はブレずに本業特化と現場主義の経営方針を愚直に継続してまいります。投資信託や生命保険の販売には目もくれず、預金と融資の本来業務にひたすら取り組むこと。お客さまのもとへ訪問し、直接対話し、課題と向き合い、真摯に対応すること。AIには決して真似のできないこうした地道な営業活動こそ、お客さまの安心につながり、取引の深耕にもつながると確信しています。故山本理事 最高顧問が今年のスローガンとして掲げた「継続に楽なし」は、継続することの難しさを説いたメッセージとして引き継いでいきます。役職員一人ひとりが地道に努力し、日々の仕事に真摯に向き合い、当たり前のことを当たり前に続ける。これは決して楽ではありません。しかし、何があっても当組合の経営の根幹であるコンプライアンスの徹底、ガバナンス体制の強化を基本とした本業特化と現場主義の経営方針は不変であり、我々はこれを続けていきます。これを強みに経営基盤を一層強固にし、地域の活性化に貢献するよう役職員一丸となって邁進してまいります。

〈 格付「A+」継続取得 〉

当組合は、令和8年5月に格付機関である株式会社日本格付研究所（JCR）より
長期発行体格付「A+」（シングルAプラス）、格付の見通し「安定的」を継続取得しました。

1	格付機関	株式会社日本格付研究所（JCR）
2	格付対象	長期発行体格付 ※長期発行体格付とは、債務者（発行体）の債務全体を包括的に捉え、その債務履行能力を評価したものです。
3	格付	A+（シングルAプラス） 見通し「安定的」 ※A（シングルA）は、株式会社日本格付研究所の11段階の格付等級の上から3番目にあたります。 ※格付の見通しは、長期発行体格付が1～2年の間にどの方向に動き得るかを5つに区分して示すものです。
4	取得の目的	外部からの客観的な評価である格付を取得し、お客さまや組合員の皆さまにディスクローズすることで、透明性をもった経営を進め、財務内容の健全性をより理解していただき、信頼性を高めることを目的としています。



参考：JCR長期発行体格付の定義

AAA	債務履行の確実性が最も高い。
AA	債務履行の確実性は非常に高い。
A	債務履行の確実性は高い。
BBB	債務履行の確実性は認められるが、上位等級に比べて、将来、債務履行の確実性が低下する可能性がある。
BB	債務履行に当面問題はないが、将来まで確実であるとは言えない。
B	債務履行の確実性に乏しく、懸念される要素がある。
CCC	現在においても不安な要素があり、債務不履行に陥る危険性がある。
CC	債務不履行に陥る危険性が高い。
C	債務不履行に陥る危険性が極めて高い。
LD	一部の債務について約定どおりの債務履行を行っていないが、その他の債務については約定どおりの債務履行を行っているとJCRが判断している。
D	実質的にすべての金融債務が債務不履行に陥っているとJCRが判断している。

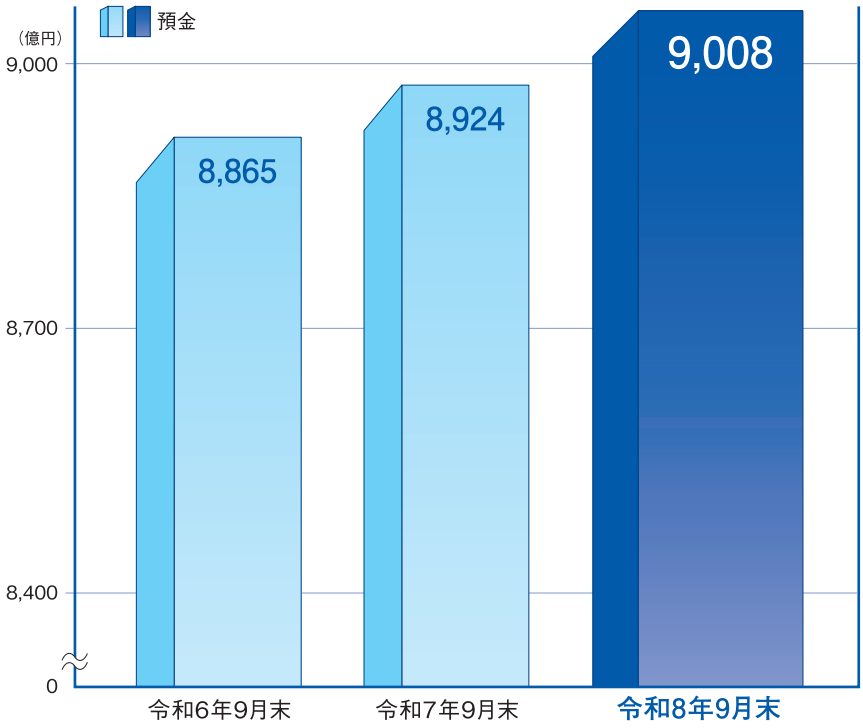
※AAからBまでの格付記号には同一等級内での相対的位置を示すものとして、＋（プラス）もしくは－（マイナス）の符号による区分があります。

令和8年度上半期の業績（その1）

預金は初の9,000億円の大台を突破

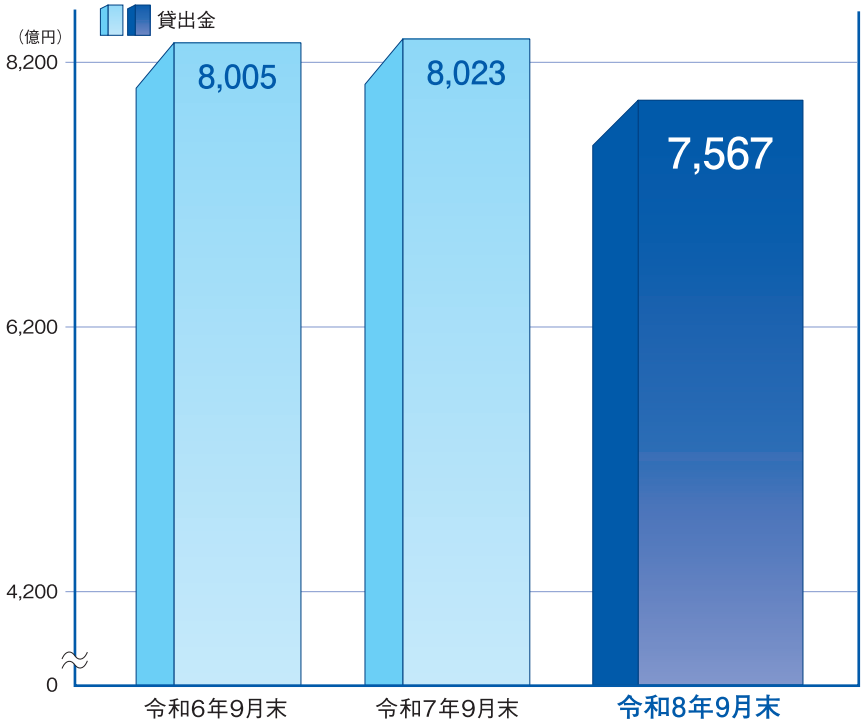
令和8年8月10日（月）より取扱いを開始したニューマネー専用定期預金「まごころ定期」や、最高100万円が当たる懸賞金付き定期預金「ハッピードリーム定期」、年金受給者向け「年金定期」を中心に地域に密着した営業活動を展開しました。また、11月16日（月）の戸坂支店新築移転オープンに向けて、僚店の職員がローラー活動に参加するなど開店運動が進行中です。

こうした取り組みの結果、預金残高は前年同月比84億円増加し9,008億円となりました。



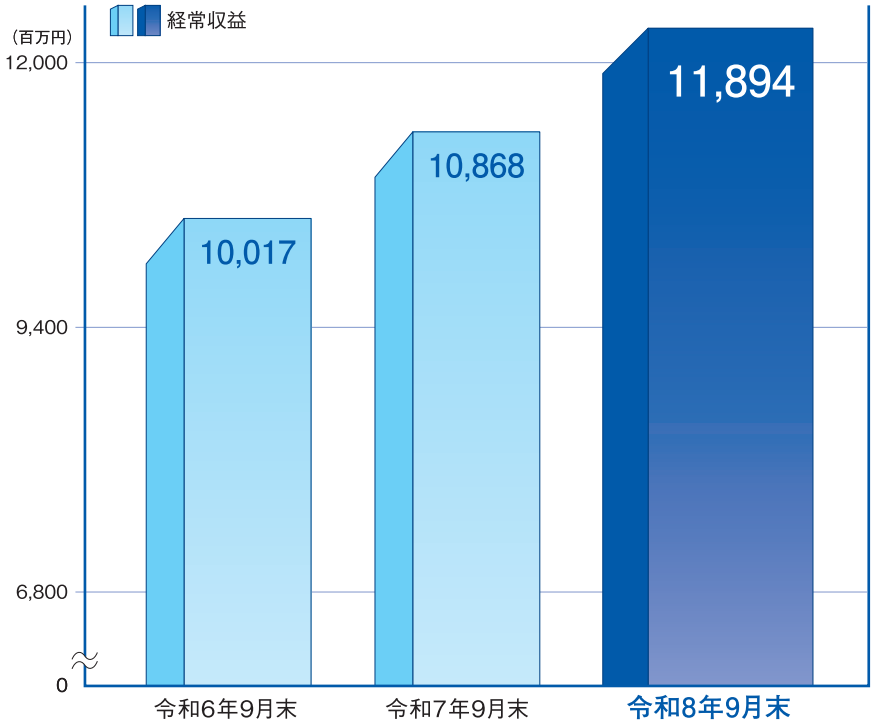
多様な資金ニーズに応じた融資を展開

「地元のお金は地元で活かす」方針のもと、金融仲介機能を発揮して地域金融としての使命を果たすため、お客さまの多様なニーズに応じた営業活動を展開しました。事業性融資ではスモールビジネスローンやミドルビジネスローン、個人向けではフリーローンやカードローンなどを中心に提案を行い、中小企業・小規模事業者や個人の方に積極的に推進しましたが、貸出金残高は前年同月比456億円減少し、7,567億円となりました。



経常収益は23期連続の増収、過去最高を更新

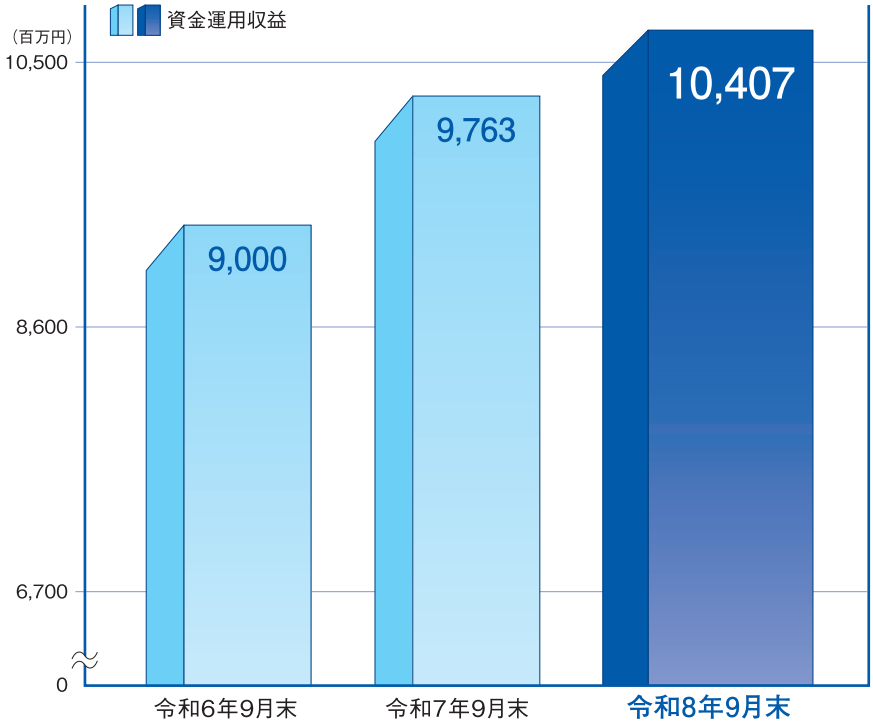
預金・融資の本来業務に特化したシンプルな経営を継続し、資金ニーズに応じた融資を行うことで、地域に密着した営業活動を徹底しました。その結果、金融機関の営業活動による収益を表す経常収益は前年同月比10億26百万円増加し118億94百万円となりました。
この指標は、一般企業の売上高に相当します。



資金運用収益は初の100億円の大台を突破

貸出金利息の増収を主因に資金運用収益は前年同月比6億44百万円増加し、初めて100億円の大台を突破して104億7百万円となり、23期連続の増収かつ過去最高を更新しました。
資金運用収益は預金等より調達した資金の運用から得られる収益を示すものです。

資金運用収益=
貸出金利息+預け金利息+
有価証券利息配当金+
その他の受入利息

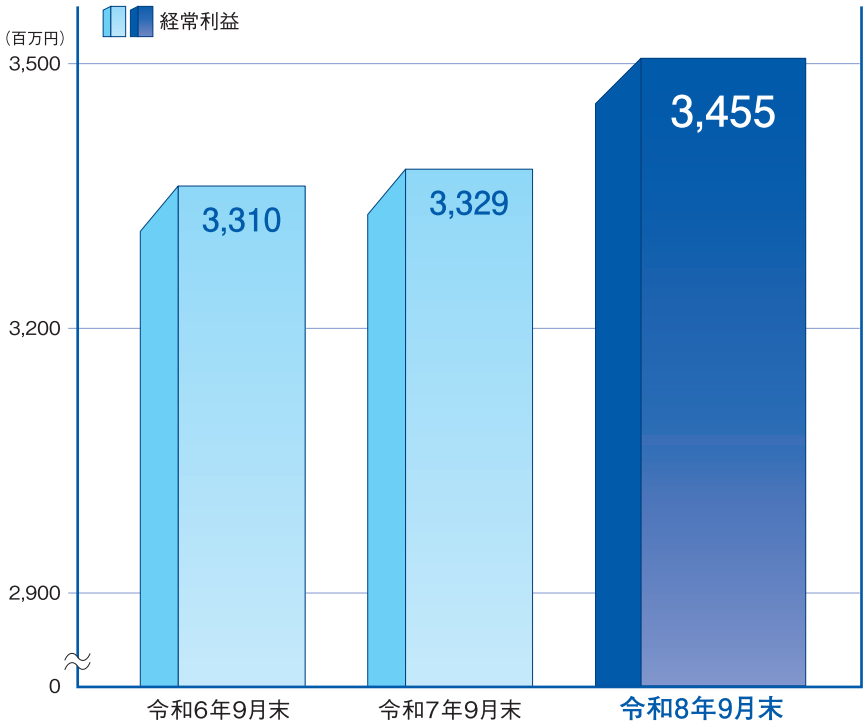


令和8年度上半期の業績（その2）

経常利益は過去最高を更新

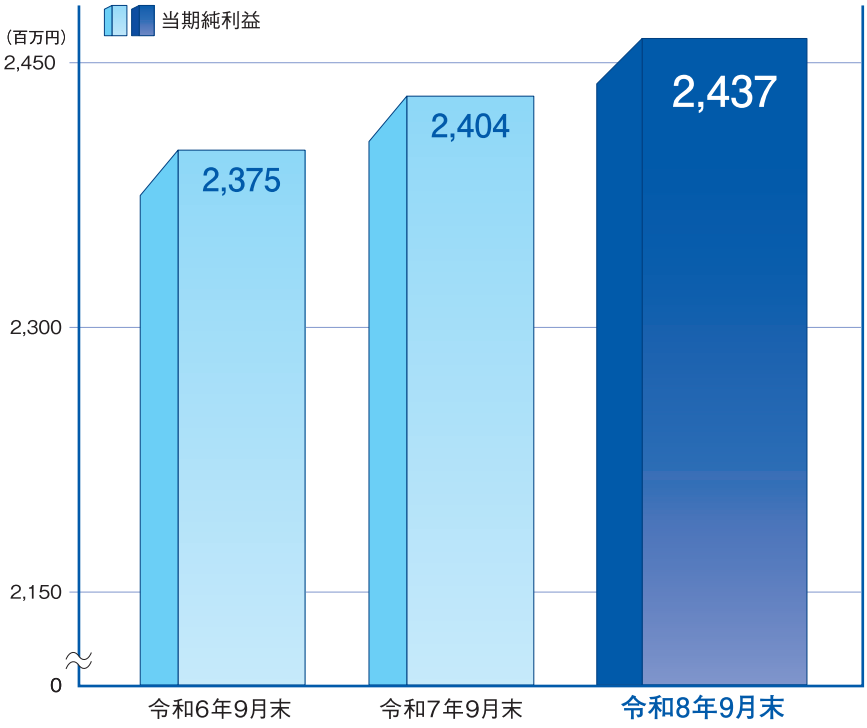
経常利益は経常収益から経常費用を差し引いた利益で、臨時的な利益や損失は除いて算出します。これは、金融機関の収益力や安定性を表す重要な指標になります。
経常収益が増加したことを主因に、経常利益は前年同月比1億26百万円増加し34億55百万円となり、過去最高を更新しました。

経常利益 =
経常収益 − 経常費用



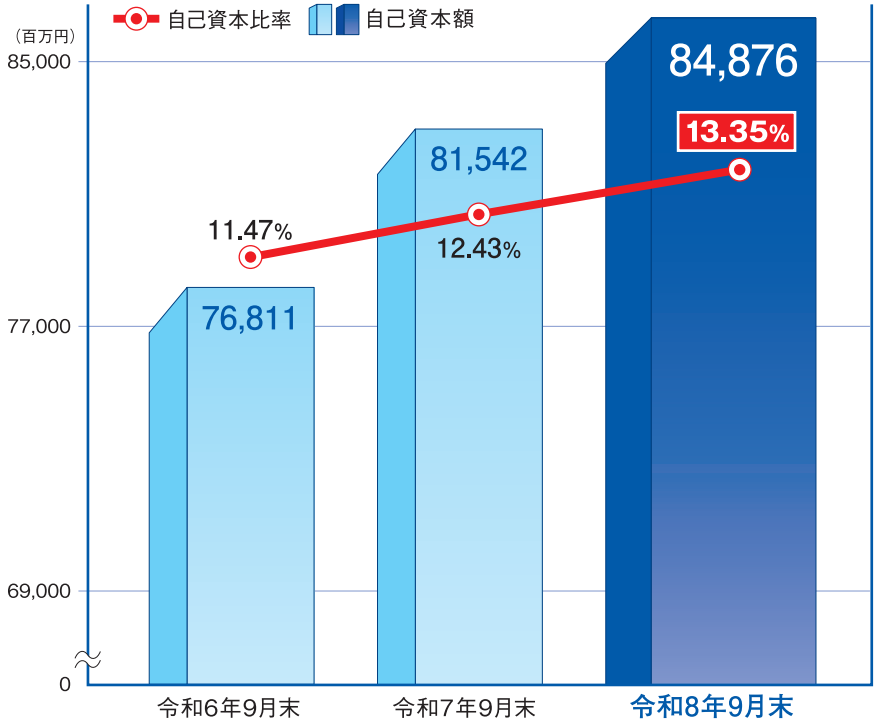
当期純利益も過去最高を更新

お客さまの資金ニーズを的確に把握し、金利環境の変化にも柔軟に対応したことで、貸出金利息が着実に増加しました。その結果、当期純利益は前年同月比33百万円増加し24億37百万円となり、過去最高を更新しました。

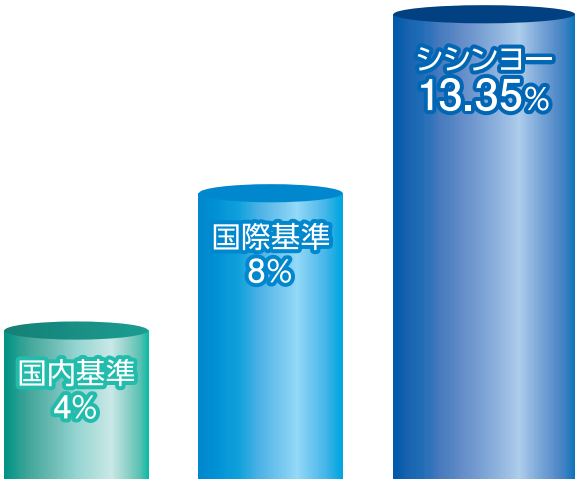


自己資本比率は高い健全性を確保

高い収益性を背景として内部留保を毎年積み上げ、安定した自己資本の充実に努めた結果、自己資本額は前年同月比33億34百万円増加し848億76百万円となりました。
自己資本比率は13.35%と高い健全性を維持しています。



自己資本比率の見方



自己資本比率は、貸出金や有価証券等のリスク資産(リスク・アセット等)に対する出資金や利益剰余金等の自己資本の占める割合を示す比率で、金融機関の健全性・安全性を計る重要な指標です。
国内のみで業務を行う金融機関は4%以上の水準維持が求められていますが、当組合は国際統一基準である8%をも大幅に上回る十分な水準となっています。

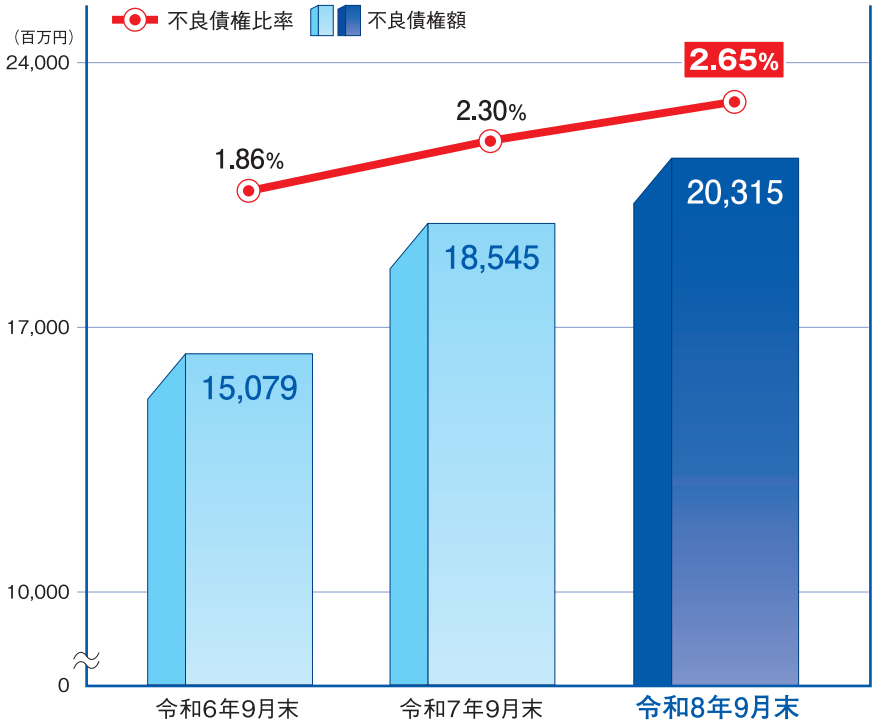
●自己資本比率の算式 $\frac{\text{自己資本額}}{\text{リスク・アセット等}} \geqq 4\%$

令和8年度上半期の業績（その3）

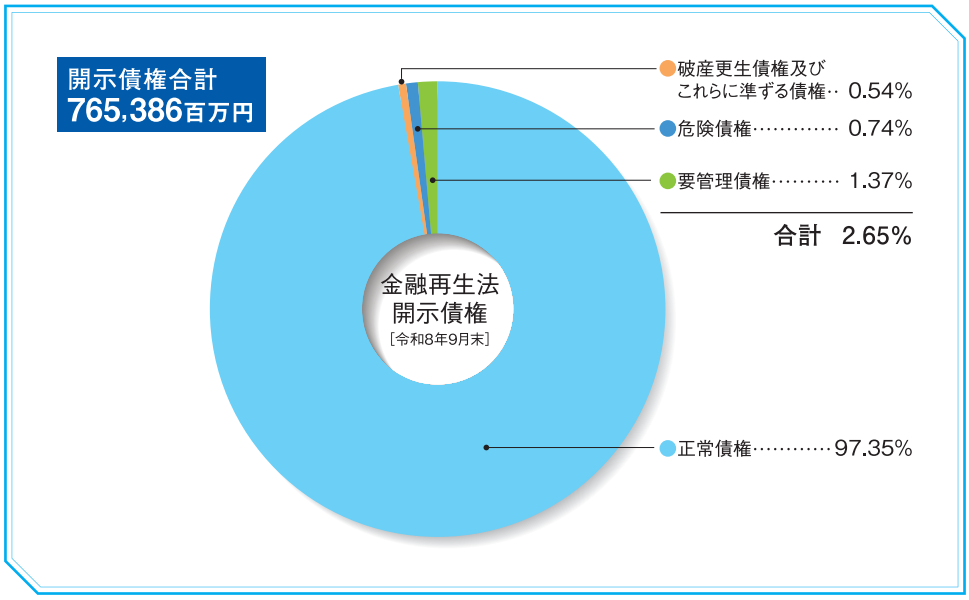
不良債権比率は低い水準で推移

資産の健全性を推し進めるため、的確な資産査定に基づき不良債権のオフバランスと引当金の積み増しを行った結果、不良債権額は203億15百万円となりました。
金融再生法開示債権に基づく不良債権比率は2.65%となり、低い水準で推移しています。

部分直接償却は実施していません。



金融再生法開示債権構成比



部分直接償却は実施していません。

部分直接償却とは、資産の自己査定により回収不能または無価値と判定した担保・保証付債権等について、債権額から担保の評価額および保証等により回収が可能と認められる額を控除した残高を回収不能見込額として、債権額から直接償却することです。

第13次中期3か年経営計画（令和7年度～令和9年度）

令和7年度を初年度とする第13次中期3か年経営計画「地域とともに、未来を拓く ～お客さまへ新たな価値を～」を策定しました。1年目の実績を検証するとともに、これまで積み重ねてきた堅実・健全でブレない経営を継続し、今年度も本計画で掲げた諸施策を確実に実行し、地域の発展とお客さまの信頼に応える存在価値の高い金融機関を目指してまいります。

基本方針

**「本業特化と現場主義で
お客さまの課題を解決し地域とともに成長」**

重点戦略

Ⅰ 経営基盤の強化

地域活性化に貢献するための強固な経営基盤を確立する

1. コンプライアンスの徹底
2. ガバナンス態勢の強化
3. 財務基盤の強化

Ⅱ 営業力の強化

「会って話せる」という当組合の強みを最大限に活かす

1. 本来業務と現場主義の徹底
2. 店舗戦略
3. デジタル化推進

Ⅲ 人材の強化

人材は最も大切な財産であり成長の原動力

1. 営業店の総合力向上に向けた育成
2. キャリア支援
3. 人材確保

主な数値目標

■業　容

	令和7年3月実績	令和8年3月実績	令和10年3月目標
預金残高	8,839億円	8,951億円	9,200億円
貸出金残高	8,048億円	7,649億円	7,830億円

■収　益

	令和7年3月実績	令和8年3月実績	令和10年3月目標
コア業務純益	118億円	114億円	114億円
当期純利益	50億円	51億円	53億円
ROA（総資産利益率）	1.21%	1.15%	1.11%
OHR（経費率）	33.20%	34.74%	38.20%

■健全性

	令和7年3月実績	令和8年3月実績	令和10年3月目標
自己資本比率	12.02%	12.89%	14.00%
不良債権比率	1.98%	2.43%	2.40%

主要な経営諸表

貸借対照表

（単位：百万円）

科目	資産の部		科目	負債及び純資産の部	
	令和７年９月期	令和８年９月期		令和７年９月期	令和８年９月期
（資産の部）			（負債の部）		
現金	3,364	2,869	預金積金	892,487	900,830
預け金	127,746	160,020	譲渡性預金	5,000	－
有価証券	60,539	63,271	借用金	20,200	－
貸出金	802,318	756,799	その他負債	3,765	4,632
その他資産	4,612	4,782	代理業務勘定	77	45
有形固定資産	11,985	12,894	賞与引当金	239	227
無形固定資産	158	115	退職給付引当金	248	254
繰延税金資産	1,104	1,091	役員退職慰労引当金	293	43
債務保証見返	4,650	8,056	睡眠預金払戻損失引当金	7	7
貸倒引当金	△9,790	△11,055	偶発損失引当金	192	231
（うち個別貸倒引当金）	（△3,008）	（△5,196）	再評価に係る繰延税金負債	771	771
			債務保証	4,650	8,056
			負債の部合計	927,933	915,100
			（純資産の部）		
			出資金	23,137	22,905
			資本剰余金	83	83
			利益剰余金	51,653	56,111
			組合員勘定合計	74,874	79,099
			その他有価証券評価差額金	2,173	2,935
			土地再評価差額金	1,708	1,708
			評価・換算差額等合計	3,882	4,644
			純資産の部合計	78,756	83,744
資産の部合計	1,006,690	998,844	負債及び純資産の部合計	1,006,690	998,844

（注）記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しています。表示における「－」は残高がまったくないことを表しています。

損益計算書

（単位：百万円）

科目	令和７年９月期	令和８年９月期
経常収益	10,868	11,894
資金運用収益	9,763	10,407
（うち貸出金利息）	（9,034）	（9,443）
役務取引等収益	552	531
その他業務収益	11	4
経常費用	7,538	8,438
資金調達費用	1,213	2,146
（うち預金利息）	（1,152）	（2,101）
役務取引等費用	241	263
その他業務費用	0	2
経費	3,127	3,140
その他経常費用	2,955	2,885

科目	令和７年９月期	令和８年９月期
経常利益	3,329	3,455
特別利益	19	－
特別損失	17	7
税引前当期純利益	3,331	3,448
法人税、住民税及び事業税	895	1,044
法人税等調整額	31	△33
法人税等合計	927	1,011
当期純利益	2,404	2,437
繰越金（当期首残高）	77	53
当期未処分剰余金	2,533	2,491

（注）記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しています。
表示における「0」は表示単位未満の残高があることを表し、「－」は残高がまったくないことを表しています。

自己資本の構成に関する事項

（単位：百万円）

	令和7年9月期	令和8年9月期
普通出資又は非累積的永久優先出資に係る組合員勘定の額	74,874	79,099
うち　出資金及び資本剰余金の額	23,220	22,988
うち　利益剰余金の額	51,653	56,111
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	6,782	5,858
うち　一般貸倒引当金コア資本算入額	6,782	5,858
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の45％に相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額		
コア資本に係る基礎項目の額　(イ)	81,656	84,958
無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。）の額の合計額	113	82
うち のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額	113	82
コア資本に係る調整項目の額　(ロ)	113	82
自己資本の額　(ハ)＝(イ)－(ロ)	81,542	84,876
信用リスク・アセットの額の合計額	627,958	607,155
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を8％で除して得た額	27,769	28,499
リスク・アセット等の額の合計額　(ニ)	655,727	635,654
自己資本比率　(ハ)／(ニ)	12.43%	13.35%

（注）1．記載金額は単位未満を切り捨てて表示しています。
2．自己資本比率の算出方法を定めた「協同組合による金融事業に関する法律第6条第1項において準用する銀行法第14条の2の規定に基づき、信用協同組合及び信用協同組合連合会がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準（平成18年金融庁告示第22号）」に係る算式に基づき算出しております。なお、当組合は国内基準を採用しています。

金融再生法開示債権等の保全・引当状況

（単位：百万円）

	年度	債権額 (A)	担保・保証等 (B)	貸倒引当金 (C)	保全額 (D)＝(B)＋(C)	保全率(%) (D)／(A)	貸倒引当金引当率(%) (C)／(A−B)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	令和7年9月期	1,234	424	810	1,234	100.00%	100.00%
	令和8年9月期	4,125	1,446	2,679	4,125	100.00%	100.00%
危険債権	令和7年9月期	5,427	3,228	2,198	5,427	100.00%	100.00%
	令和8年9月期	5,661	3,143	2,517	5,661	100.00%	100.00%
要管理債権	令和7年9月期	11,884	1,751	2,416	4,167	35.06%	23.84%
	令和8年9月期	10,530	2,154	2,079	4,233	40.20%	24.83%
三月以上延滞債権	令和7年9月期	1,555	296	316	612	39.34%	25.10%
	令和8年9月期	960	229	190	419	43.62%	25.94%
貸出条件緩和債権	令和7年9月期	10,329	1,455	2,100	3,555	34.42%	23.67%
	令和8年9月期	9,569	1,925	1,890	3,814	39.86%	24.72%
不良債権計	令和7年9月期	18,545	5,403	5,425	10,828	58.39%	41.28%
	令和8年9月期	20,315	6,743	7,276	14,019	69.01%	53.61%
正常債権	令和7年9月期	788,875					
	令和8年9月期	745,071					
合計	令和7年9月期	807,420					
	令和8年9月期	765,386					

（注）上記の数値は、中間自己査定の実施によるもので、記載金額は単位未満を四捨五入して表示しています。
当組合は部分直接償却を実施していません。

有価証券の評価

（単位：百万円）

	令和7年9月期	令和8年9月期
取得価格	57,503	59,171
時価	56,077	56,532
評価損益	△1,426	△2,639

金利リスクに関する事項

（単位：百万円）

銀行勘定の金利リスク（通称：IRRBB）	令和7年9月期	令和8年9月期
ΔEVE（経済価値の変動）	17,107	13,336
ΔNII（期間収益の変動）	4,007	3,333

地域密着型金融の取り組み

当組合はお客さまとのフェイス・トゥ・フェイスを重視し、財務諸表等に表れない経営者の人柄、技術力、販売力等、中小企業・小規模事業者の経営実態把握に努めています。こうした活動を通じ、本部と営業店が一体となってお客さまの経営支援に取り組んでいます。

取組方針

お客さまの支援強化
創業支援・成長段階支援
経営改善支援・事業再生支援
事業承継支援

中小企業・小規模事業者に適した資金の提供
目利き能力の向上による
担保・保証に過度に
依存しない融資の推進

地域経済への貢献
地域活性化につながる
多様なサービスの提供

経営支援

コンサルティング機能の発揮が求められる中、定期的かつ継続した訪問活動を通じてお取引先の経営実態を把握し、経営課題等の相談に親身になって対応しています。また、「経営革新等支援機関」（認定支援機関）として、中小企業診断士の指導の下でお取引先の経営改善計画書の作成支援や、計画の進捗状況についてモニタリングを行っています。また、広島県中小企業活性化協議会や他の経営革新等支援機関（税理士、経営コンサルタント等）といった外部専門家機関とも連携して、お取引先の経営改善や事業再生に取り組んでいます。

外部機関等との連携

広島県内のベンチャー起業家の育成と地域経済の健全な発展に寄与する「公益財団法人ひろしまベンチャー育成基金」に役員と審査員を派遣し、助成事業・交流事業・啓発事業に参画しています。また、「広島県中小企業支援ネットワーク」に加盟。さらに「経営革新等支援機関」の認定を取得し、「広島県中小企業活性化協議会」や「広島県よろず支援拠点」、税理士や経営コンサルタントといった他の経営革新等支援機関との連携をはかっています。また、一般社団法人中国地域ニュービジネス協議会に加入し、創業・新分野進出企業の支援強化をはかるとともに、日本政策金融公庫、TKC中国会とも覚書を交わすなど経営改善サポートの強化に努めています。

目利き能力の向上・人材育成

当組合は中小企業・小規模事業者の技術力や販売力、また将来性等を的確に評価できる能力を向上させるため、目利きのできる人材の育成に積極的に取り組んでいます。その一環として、中国ブロック信用組合協議会等主催の研修に計画的に職員を参加させています。
また、毎月１回の融資勉強会や各種の勉強会を設け、職員のスキルアップをはかっています。

- 渉外・融資推進研修
- 目利き・事業性評価研修 など



顧客ニーズを踏まえた融資商品・目的別ローンの提供

新事業の支援として「太陽光発電関連融資」「アグリ・農林事業者向け融資」「高齢者向け賃貸住宅・介護（医療）設備資金融資」を取扱い、さらに、ABL（動産・売掛金担保融資）の活用を行っています。
また、保証会社の保証付き事業者ローンでは、「スモールビジネスローン」「ミドルビジネスローン」を取扱い、幅広い用途に対応しています。

中小企業の経営の改善および地域活性化のための取り組み状況

当組合では事業資金や住宅ローンをご利用いただいているお客さまからの貸付条件の見直しや資金需要のご要望に、きめ細やかに対応しています。
また、金融機関としてコンサルティング機能を一層発揮できるよう定期的かつ継続した訪問等を行い、お客さまとの信頼関係構築に重点を置き活動しています。こうした活動を通じてお客さまの経営実態を把握し、経営課題等に親身になってお応えできるよう取り組んでいます。ビジネスマッチングでは「しんくみビジネスマッチング」（岡山県）、シシンヨーBig Advanceを活用したWeb商談会などを紹介し、出会いと商談の機会を提供しています。今後もフェイス・トゥ・フェイスを重視し、コンサルティング機能の発揮と、タイムリーな資金供給により、地域の活性化に取り組みます。







経営支援サービス「シシンヨーBig Advance」の取扱い

物価高騰、人手不足、後継者問題など中小企業・小規模事業者を取り巻く環境は厳しさを増しています。そうした中、経営効率化、販路拡大などの経営支援として、「シシンヨーBig Advance」の取扱いを令和7年6月より開始し、令和8年9月末までに約270社に入会いただき、ホームページ作成やビジネスマッチングなどの機能を利用いただいています。さらにビジネスマッチングイベント「えんむすBA」を定期的に開催しています。詳しくは22ページをご参照ください。これからも、充実したサービス内容で経営をサポートします。

サービス内容	・他金融機関の取引先との **ビジネスマッチング機能**	・Web商談に必要な **ホームページ作成機能** **ホームページ作成サービス**（契約締結後申込み可能）	・自社が該当する **補助金・助成金検索機能** **補助金・助成金申請サポート**（契約締結後導線設置）	
	・社員を結ぶ **社内チャット機能**	・福利厚生に役立つ **割引クーポン機能**（FUKURI機能）	・社員の **安否確認機能**	・営業時間終了後の伝言機能となる **金融連絡チャット機能**
入会方法	当組合ホームページで受付しています。手続完了後、メールアドレスにIDとパスワードをお送りします。			
費用	月会費として3,300円（消費税込み）※加入月は無料です。また、初期費用は不要です。			

※ホームページ作成サービス、補助金・助成金申請サポートは別途費用がかかります。

地域を応援する取り組み（その1）

戸坂支店の新築移転オープンPR活動

戸坂支店は令和8年11月16日(月)の新築移転オープンに向け、「一意専心(いちいせんしん)」※のスローガンのもと、僚店の協力を得て全役職員によるローラー活動を継続して実施するなど着々と準備を進めています。
同支店は昭和44年7月に戸坂出張所として開店して以来、57年ぶり2度目の移転となります。新店舗は現店舗から北へ徒歩2分の場所で、戸坂公民館の向かいに位置します。建物は本店ビルの外観に合わせた仕様で2階建、敷地の前側に9台分の駐車スペースを設け、1階にはロビー、営業室、応接室、ATM3台を配置、全自動貸金庫を新設します。完成した店舗の大きな外観が見えてますます地域の皆さんから注目されています。
鷹の橋支店からの成功のバトンを引き継ぎ、キャッチフレーズ「もっとよりそい、親しみやすく。」のようにお客さまに寄り添う身近な店舗に生まれ変わります。
お客さまのご来店を心よりお待ちしています。

※「一意専心」=雑念を払い、目標や課題に全力で取り組む姿勢を示します。



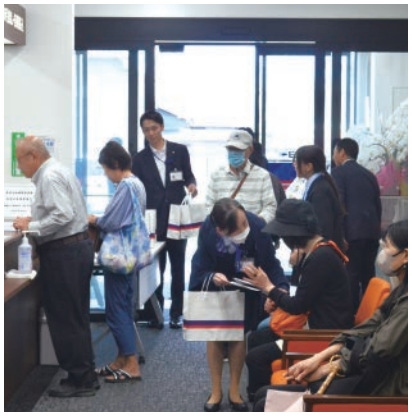




周年行事を3店舗で開催

海田支店3周年、府中支店2周年、南支店1周年の行事を各店の周年日に合わせて開催しました。長年にわたり育んできたお客さまとの信頼関係により、3店舗では当日の朝、開店を楽しみに店外で多くのお客さまが待っておられました。そこで定刻よりも早く開店しました。終日、来店客の流れは途切れることなく、営業フロアはお客さまと職員の笑顔であふれ、お祝いの生花がさらにフロアを明るく華やかに彩りました。ご来店のお客さまには記念粗品をお持ち帰りいただきました。
これからも新築オープンや周年行事をお客さまとの信頼関係を深める機会として捉え、さらに地域金融機関として地域の皆さまのご要望にお応えしていきます。




府中支店2周年:6月10日


海田支店3周年:7月10日


南支店1周年:9月16日

懸賞金付き定期預金「ハッピードリーム定期」



最高100万円が当たる懸賞金付き定期預金は、令和8年11月から第38回の募集を始めます。今回は新たに「ハッピー賞」を新設しました。100本に1本10,000円が当たることから、より多くの皆さまに当せんが期待できます。懸賞金総額は3億4,020万円、当せん本数は460,800本です。「1口400万円でお預けいただくと確実に5,000円当せんします!」という魅力をチラシやポスター、看板などで強く大きく打ち出しています。そして当せん確率は51.2%。これまでと同様に多くのお客さまに楽しんでいただける懸賞内容となっています。看板やポスター、テレビ、ラジオ、新聞などを活用して取扱いをPRしています。

■第38回ハッピードリーム定期の懸賞金内容

ポイント	1口1,000万円でお預け入れいただくと**ジョイフル賞25本**、400万円では**同賞10本が当せん**となります。さらに、**ドリーム大賞、ハッピー賞、組違い賞との重複当せん**も期待できます。		
抽せん権	20万円ごとに1本の懸賞金抽せん権を付け、定期預金証書に組・番号を記載します。		
懸賞金の内訳 1ロット100億円	等賞と懸賞金	当せん本数(1ロット当たり)	抽せん方法
	ドリーム大賞 50,000円	20本	1ロット50,000本から1つの当せん組と当せん番号を決め、昇順に20本連続した番号が全て懸賞金5万円の当せんとなります。**20本連続で当せんされた場合、1本5万円×20本で最高100万円が当たります。**
	ハッピー賞 10,000円	500本	各組共通下2桁で1回抽せんし、ドリーム大賞および組違い賞と重複した場合は重複当せんとします。
	組違い賞 5,000円	80本	ドリーム大賞の当せん番号が組違いとなった場合、組違い賞の当せんとなります。
	ジョイフル賞 500円	25,000本	各組共通下1桁で5回抽せんし、ドリーム大賞、ハッピー賞、組違い賞と重複した場合は重複当せんとします。

1年前に募集した第36回ハッピードリーム定期の抽せんは、9月8日(火)に行い、当せん番号は店頭ポスターやホームページに掲示するとともに、「懸賞金当せんのお知らせ」を郵送しています。当せん口座数は約32,000口で、これは第36回にお預入れいただいた総口座数の約97%に当たります。





住宅ローンの取り組み

長期固定金利の「フラット35」、万一の病気に備える3大疾病保障特約付団体信用生命保険の付保など、ローン商品の充実に努め、ご融資金額は最高1億円、ご融資期間は最長50年とワイドな枠組みでライフプランに即した最適なご提案を行っています。また、令和7年11月より新たな保証会社の保証付き住宅ローンを加え、幅広い選択肢を用意しています。

また、令和8年4月より団体信用生命保険の年齢制限や延床面積の条件緩和なども行い、ご返済の猶予、返済の見直しなどのご要望にも柔軟に対応しています。

その結果、住宅ローンの取扱残高は618億28百万円と地域の方にご利用いただいています。





地域を応援する取り組み（その2）

定期預金商品の新たな取り組み

令和6年3月に日本銀行がマイナス金利政策を解除し、「金利のある時代」に入りました。現在は、平成7年以来31年ぶりの高水準まで金利が上昇しています。
このような経済情勢のなか、当組合では様々な定期預金商品をタイムリーに提案してきました。
その一環として、令和8年8月～9月にかけて「まごころ定期」を取扱いました。この定期預金は期間中、新たにお預け入れいただいたお客さまを対象とし、優遇金利を適用し、どなたでも申込みができる魅力的な商品です。ご好評につき11月2日（月）から金利を改定し、再度取扱いを開始しておりますので、商品内容をご確認のうえお預け入れをご検討ください。
また当組合で年金をお受け取りの方を対象とした「年金定期」でも金利情勢を見据え、タイムリーに商品改定をして魅力アップをはかっています。
今後も、地域のお客さまのために、魅力のある金融商品を提案していきます。





特殊詐欺防止で感謝状受領

特殊詐欺を未然に防いだとして令和8年7月15日（水）、広支店が広警察署から感謝状をいただきました。この事例は、6月4日（木）に80代の女性が定期預金の中途解約で来店。対応した窓口係の職員が解約理由を尋ねても明確な回答が得られなかったので、内勤課長と2名で丁寧に話を聞いたところ、息子と名乗る人物から資金援助の依頼があったことがわかりました。さっそくその場で息子さんと連絡をとり、話をすることができて詐欺と判明しました。
また8月19日（水）、東雲支店でも特殊詐欺を防止したとして広島南警察署から感謝状をいただきました。7月9日（木）、80代の男性が「息子が会社の車で事故をして、その賠償のため援助したい」との理由で定期預金の中途解約のため来店。不審に思った職員はすぐに上司に相談。さらに男性は「息子が不倫相手を妊娠させた」「息子が異なる番号から電話してきた」とも話されたので、さっそく警察に通報しました。
令和に入ってから当組合で上記を含めて6件の詐欺被害を防ぎました。これからもお客さまに寄り添い積極的にお声がけしていくことで、詐欺被害の防止に努めていきます。



広支店



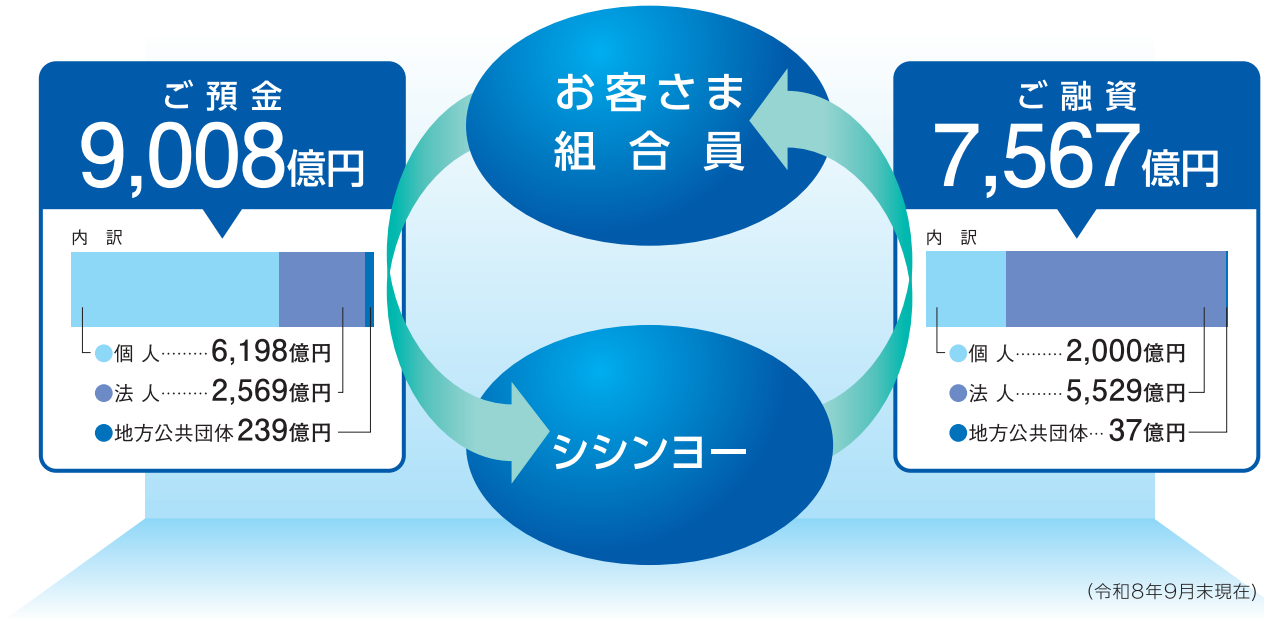
東雲支店

Pay-easy（ペイジー）口座振替受付サービス・Web口振受付サービスの取扱い

口座振替の申込み手続きが、クレジット会社や保険会社等の収納機関窓口で完了するPay-easy（ペイジー）口座振替受付サービスを取扱いしています。キャッシュカードを持参のうえPay-easy（ペイジー）マークと当組合の表示のある収納機関窓口でお申込みください。金融機関の休業日でも手続きを済ませることができ、手数料は無料です。収納機関窓口で、当組合のキャッシュカードをご提示ください。また、インターネット経由で収納機関のサイトから口座振替ができるWeb口振受付サービスを取扱いしています。国民年金保険料の納付にも利用でき、取扱収納機関を随時追加しています。詳しくは当組合ホームページをご覧ください。

地域に密着した営業活動について

当組合は協同組合組織による相互扶助と地域密着を理念とした金融機関であり、皆さまよりお預かりしているご預金は地域の皆さまへの円滑な資金としてご利用いただいています。
「地元のお金は地元で活かす」をモットーに、まじめに愚直に、地域に密着した営業活動を展開しています。

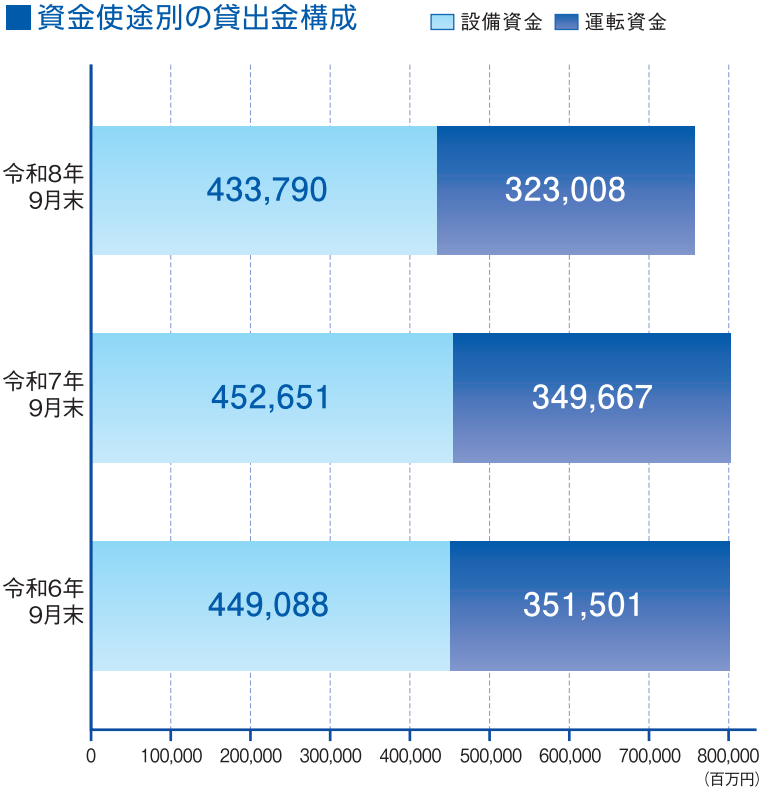


（令和8年9月末現在）

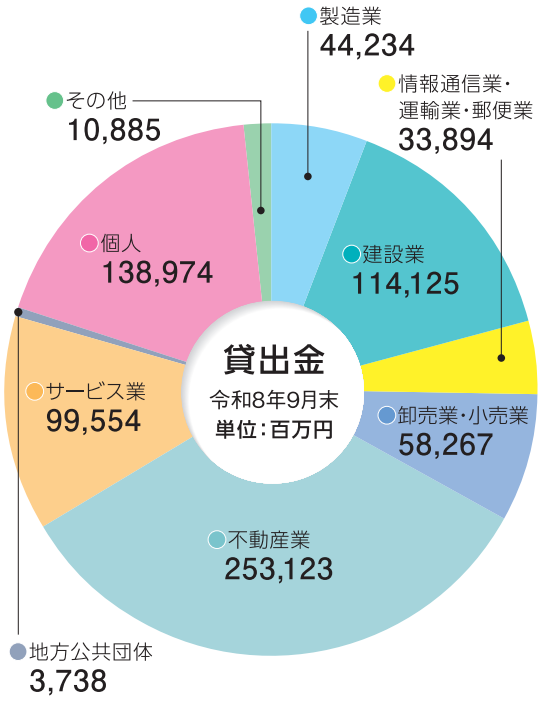
融資先について

当組合は小口融資を推進し、資金使途別や業種別では次のようにご利用いただいています。
また、人格別では個人10,681先、法人6,401先の構成となっています。

■資金使途別の貸出金構成



■業種別の貸出金構成



合計756,799百万円

地域を応援する取り組み（その3）

ATMでの出金および振込限度額の引き下げ

令和8年11月1日(日)より、これまで200万円を上限としていた個人のお客さまのATMでの一日の出金および振込限度額を50万円に引き下げます。
現在、警察を騙り捜査名目で現金等をだまし取るニセ警察詐欺、AI技術を悪用したSNS型投資詐欺やロマンス詐欺など高齢者の方だけでなく若い世代の方を狙った特殊詐欺被害も増加しています。
本誌19ページで、特殊詐欺を未然に防いだ記事をご紹介したように、当組合にとっても対岸の火事ではありません。こうした様々な詐欺行為からお客さまの大切なご預金をお守りするため、引き下げを実施することになりました。
ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

※現在、ATM利用限度額を個別に設定されているお客さまは、今までどおりご利用いただきます。
※ATM利用限度額の変更を希望されるお客さまは通帳、お届けのご印鑑、本人確認資料（個人番号カード等）をお持ちいただき、当組合の窓口にお申し出ください。

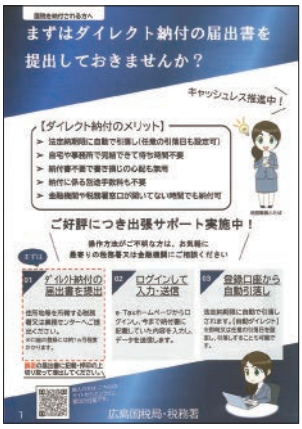


キャッシュレス納付と電子納税キャンペーンの取り組み

納税者の利便性向上と事務効率化、コスト削減をはかるためキャッシュレス納付の普及に取り組んでいます。窓口での納付では「まずはダイレクト納付の届出書を提出しておきませんか?」啓発チラシを領収書に添えて、ダイレクト納付等の利用を提案しています。
現在、キャッシュレス納付をはじめとする情報の電子化を積極的にPRするため、広島県内11金融機関合同で広島国税局や税務署などと連携してキャンペーンを実施しています。
第2弾である今回のキャンペーン内容は下記をご確認ください。

キャンペーン期間	令和8年7月1日(水)～ 令和9年1月29日(金) ※取扱金融機関への持ち込み期間
対象者	個人事業主、法人
賞品内容	抽選で500名に3,000円相当のギフトカタログ贈呈
応募方法	ダイレクト納付の新規申込み時点で、自動エントリー
抽選日	令和9年2月末(予定)
当選発表	賞品の発送をもって発表に替えます。





無料相談会開催の取り組み

「専門家の意見を聞いてみたい」「これで良いか確認したい」「最近、気になることがある」などいろいろな相談に税と法律の専門家が対応する無料相談会を定期的に開催し、地域の皆さまにご利用いただいています。





定期開催	日時	税務相談・・・・毎週月曜日　午前10時～午後3時
		法律相談・・・・毎月第一火曜日　午後　1時～午後4時
	会場	本店相談室
	相談員	当組合の顧問税理士・顧問弁護士が担当します。
	お申込み方法	予約制になりますので、お近くの営業店へお申込みください。

手形・小切手の全面的な電子化の取り組み

令和3年6月に政府より公表された「長期戦略実行計画」を踏まえ、金融界は政府・産業界と一丸となって令和9年3月末までの手形・小切手の全面的な電子化に向けた取り組みを行っています。

当組合ではこれらの社会的要請を踏まえ、令和8年9月30日（水）、紙の手形・小切手の振出と他金融機関を支払地とする紙の手形・小切手の入金業務を終了しました。

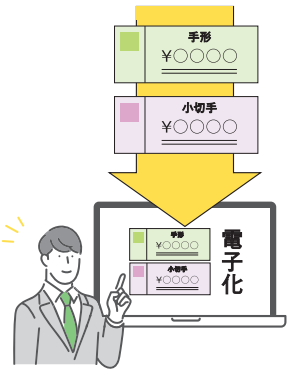
ご理解とご協力をお願いします。

当組合では紙の手形、小切手に代わる決済手段として、便利で手軽な法人向けインターネットバンキングサービス、でんさいサービスを提案しています。

共に24ページに掲載していますので活用をご検討ください。







ビジネスマッチングイベント「えんむすBA（ビーエー）」に協力

「えんむすBA」は、中小企業向け経営支援サービス「Big Advance」のネットワークを活かし、地域や金融機関、業種の垣根を越えた多種多様な企業同士の新たな出会いの創出を目指しています。オンラインによる商談会もあるので、時間や場所に縛られない利便性が魅力で、多忙な中小企業経営者の販路開拓、業務提携などをサポートします。

第6回となる今回は「東北・北海道・関東から全国につながるオンライン商談会」をテーマに、令和8年8月3日（月）から31日（月）にかけてオンラインでのマッチングが開催されました。またリアル会場と称して、8月20日（木）は東京で、28日（金）には仙台を会場に行われました。

この2つの形式を合わせて全国から2,000社以上、当組合でも多くの取引先が参加し、そのうち複数の取引先の企業で面談が成立しました。

今後も本取り組みをはじめとする様々な活動を通して、お客さまの持続的な成長を支援し、地域経済の活性化に貢献していきます。

※経営支援サービス「シシンヨーBig Advance」については16ページをご参照ください。



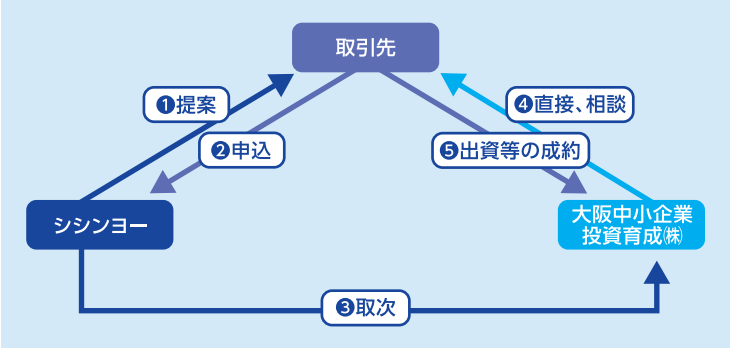


投資育成による経営課題サポート

経営継承などの課題を解消し経営の長期安定化を支援するため、大阪中小企業投資育成株式会社と令和8年3月に提携し、コンサルティング業務を強化しました。同社は中小企業投資株式会社法に基づいて設立された公的機関で、投資事業（株式等の引受け）と成長支援事業を通じて、中立的な立場から中小企業・小規模事業者の安定経営をサポートします。外部からの経営アドバイスとしてご活用ください。サポート内容とフロー図は下表のとおりです。

投資育成による経営課題サポート

1. スムーズな経営承継、次世代の経営体制バックアップ
2. 経営の安定化
3. 企業イメージ向上・体制整備
4. 後継者や幹部の育成



地域を応援する取り組み（その4）

フリーローン「ベストフィット」のWeb完結型の取扱い開始

令和8年7月、お使いみち自由で、最高1,000万円までご利用可能なフリーローン「ベストフィット」のWeb完結型の取扱いを開始しました。お持ちのパソコンやスマートフォンから24時間365日、場所を問わずに申込みできます。申込みでの来店や面談が不要になったことで利便性も高まりました。ホームページで商品内容をご確認のうえご利用ください。

ご利用いただける方	当組合の営業区域内に居住または勤務され、申込時の年齢が満20歳以上かつ完済時満81歳未満の方で安定・継続した収入のある方、専業主婦の方もご利用いただけます。
お使いみち	ご自由です。（事業性資金も含みます）
融資形態	証書貸付（固定金利型）
融資金額	10万円以上1,000万円以内（1万円単位） ※事業性資金は500万円以内
融資期間	15年以内ただし、事業性資金の場合は10年以内、Web申込みは10年以内
返済方法	元利均等返済（毎月払いです。ボーナス併用返済もご利用いただけます。）
融資利率	保証会社の審査により次の5段階で決定します。 年3.5%、年4.5%、年5.5%、年8.5%、年12.5%

※保証会社の保証が必要です。



カードローンのWeb完結型の取扱い開始

令和8年8月より下記カードローンのWeb完結型の取扱いを開始しました。カードローンは急な出費や小口の出費に素早く対応でき、便利にご利用いただけます。ゆうゆうカードローンは貸越極度額30万円から300万円までの5コース、プレミアムでのお申込みでは600万円、700万円、800万円の3コースでご要望にお応えします。総合口座プラスは総合口座にカードローンをセット。普通預金の引き出しの方法でローンをご利用いただけます。いざという時にお役立てください。

ローン名称	貸越極度額	資金使途	融資利率
ゆうゆうカードローン	・30万円～300万円で5コース ・プレミアムとして600万円～800万円	ご自由 （事業性資金を除く）	・年8.0%、年11.0%、年13.0%の3段階で審査 ・プレミアムは年3.9%
総合口座プラス	30万円、50万円、100万円の3コース	同上	年9.0%

※保証会社の保証が必要です。Web申込みは最高300万円となります。



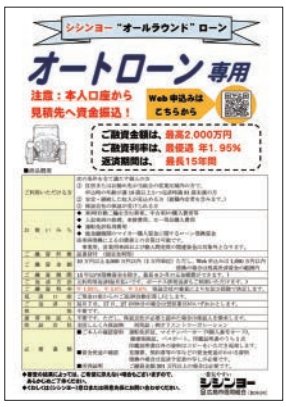
オールラウンドローンのWeb完結型の取扱い開始

パソコンやスマートフォンからスピーディーに申込みいただける手軽さが好評で多くの方にご利用いただいています。お申込みは24時間受付で、融資利率は保証審査により決定します。“オールラウンド”ローンは目的（資金使途）を網羅し、融資金額は最高2,000万円で統一。さらに、令和8年4月より所得証明書の徴求基準を緩和し、申込書類の簡素化を行い、令和8年9月よりWeb完結型の取扱いも開始しています。これからもローン商品の充実に努めていきます。

“オールラウンド”ローンは目的に合わせてお申し込みください。

目的別のローン名称	目的（資金使途）	融資金額	融資期間	融資利率
オートローン専用	車関係	最高2,000万円	最長15年	年1.95% 年3.0% 年3.6%の 3段階で審査
教育ローン専用	教育関係			
リフォームローン専用	リフォーム関係			
生活サポートローン専用	上記を含む目的		最長20年	
目的ローン専用	その他の目的		最長10年	

※生活サポートローン専用は、当組合の住宅ローン利用者(ローン承認者を含みます)が対象となります。
※保証会社の保証が必要です。Web申込みは最高1,000万円となります。

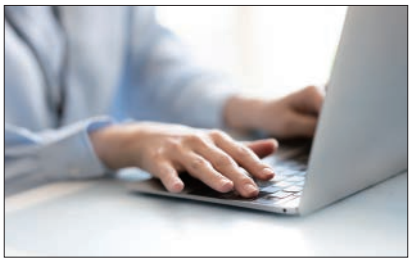


お申込みは二次元コードをご利用ください。 https://www.hiroshimashi.shinkumi.jp/

法人向けインターネットバンキングサービスの取扱い

事業所のパソコンからご契約口座の照会、振込・振替やデータ伝送のサービスがご利用いただける法人向けインターネットバンキングを取扱いしています。インターネットに接続可能なパソコンおよびEメールアドレスをお持ちの法人または個人事業主の方が対象です。手形・振込に代わる資金決済手段である“でんさいサービス”もこのサイトからご利用いただけますので、ホームページで内容をご確認ください。

https://www.hiroshimashi.shinkumi.jp/



照会	残高照会・ 取引照会(入出金明細照会・振込照会)	リアルタイムで確認でき、取引照会では 直近10営業日分の明細がご確認いただけます。
振込・振替	当日扱い(事前登録が必要)・予約扱い・ 予約の照会・予約取消	窓口に出向くことなく、シシンヨー本支店および 他金融機関へ資金移動ができます。
データ伝送	総合振込・給与(賞与)振込	複数の資金移動が同時にできるサービスです。

※使用するパソコンを特定する電子証明書やワンタイムパスワードが利用できます。

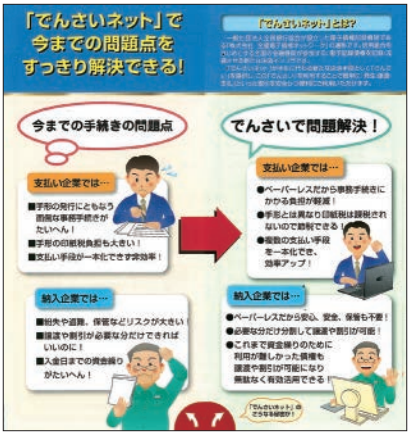
でんさいサービスの取扱い

手形・振込に代わる資金決済サービスとして、多くの方に利用申込みをいただいています。このサービスには、一般社団法人全国銀行協会が設立した電子債権記録機関「株式会社全銀電子債権ネットワーク」(通称:でんさいネット)に全国の金融機関が参加し、電子記録債権を記録・流通させる決済インフラでペーパーレスによる多くのメリットがあり、譲渡や割引(電債割引)も可能です。法人向けインターネットバンキングサービスからお取引いただけますので、オフィスにいながら安全にご利用いただけます。

また、令和7年11月より新たな決済サービス「でんさいライト」を取扱いしています。債権金額100万円以下の制限がありますが、インターネットバンキングの契約がなくてもご利用いただけます。取引先からでんさいの受取りを勧められている方は、この機会にご検討ください。

■ でんさいの特長

権利の発生・移転	電子記録
債権金額	1円以上100億円未満
支払期日	発生記録日の3金融機関営業日後から10年後の応答日まで
印紙税	課税対象外
債権の分割	可能(分割記録による)
譲渡の方法	譲渡記録
譲渡人の責任	保証義務
決済方法	振込(口座間送金決済)
支払不能時	支払不能処分制度



ことら送金サービスの取扱い

窓口やキャッシュコーナーに出向いて利用していた振込(送金)に代わるサービスを取扱いしています。個人間で小口の資金を別の口座に振替する時や定期的な仕送りをする時などに便利です。送金手数料は無料で24時間、365日利用できます。

送金金額	1日、1回あたり10万円以下
送金手数料	無料です。
ご利用方法	Bank Payアプリのダウンロードが必要です。当組合の普通預金口座を登録し、Bank Payアプリ内の「ことら送金残高照会」ボタンをクリックして、送金情報を入力します。

※アプリのダウンロードや利用では別途通信費が発生します。



文化的・社会的貢献活動（その1）

中学生の職場体験学習

当組合は中学生を対象にした職場体験学習に、継続して協力しています。この学習は職業に対する視野を広げ、勤労の大切さや意義を理解して、将来の職業選択に役立てることを目的に行われています。令和8年度は6月から8月にわたって、竹原支店、可部支店、向洋支店、戸坂支店、安浦支店、廿日市支店の6店舗で実施し、近隣の中学校から合計10名を受け入れ、札勘、パソコン入力、窓口業務、ATM管理など体験していただきました。
今回は金融機関の職場体験に自ら進んで参加した生徒が多かったこともあり、窓口で積極的にお客さまに声をかけたり、両替や通帳の返却などの業務を物怖じせず対応していました。
後日送られてきた生徒からの丁寧なお礼状には、金融機関はお客さまの大切な個人情報やお金を扱うので、改めて正確さと確認の大切を実感したと書いてありました。
これからも地域金融機関として、次代を担う若者たちの将来に向けての進路選択に役立つ機会を提供していきます。


竹原支店



可部支店


向洋支店


安浦支店

大学生のインターンシップの受け入れ

産学連携の取り組みとして、毎年インターンシップの学生を受け入れています。令和8年度は8月に広島市内の大学生や短大生の計3校、9名を受け入れ、5日間の研修を実施しました。本部13階大会議室で当組合の概要や業務内容の説明、本店・本部内の見学、DVDの視聴、コンプライアンスやビジネスマナーの研修を受け、営業店では5店舗に分かれて朝礼、接客の実務、得意先係との同行訪問などを実習していただきました。
参加学生には、元気な挨拶をはじめ、業務の確認作業や、お客さまとの信頼関係づくりなど地域金融機関として欠かせない基本的な業務も体験していただきました。
これらの研修を通じて、将来の地域を担う人材が育っていくことを期待しています。





しんくみの日週間の寄付金贈呈

令和8年8月、信用組合が定める「しんくみの日」にあわせて、三矢会（さんしかい）太田川学園（広島市安佐南区）、似島学園（広島市南区）、広島修道院（広島市東区）の各社会福祉法人に寄付金を贈呈しました。三矢会太田川学園は令和7年4月より講師を招き、施設ごとで「おとあそび」という音楽活動を行っています。今年の9月には広島県主催の「第8回あいサポートふれあいコンサートinおのみち2026」に初めて参加しました。似島学園は広島湾に浮かぶ似島にて、山麓に広がる300アールの広い敷地で子どもたちがのびのびと生活を送っています。広島修道院は、様々な事情により家庭で養育を受けることができない2歳から18歳までの子どもたちがここから通園、通学し、温かな雰囲気の中で生活しています。
これらの寄付が福祉の一助になることを願い、これからも地域社会に貢献していきます。

■ 社会福祉法人三矢会



■ 社会福祉法人似島学園



■ 社会福祉法人広島修道院



しんくみいきいき献血運動

9月3日の「しんくみの日」にあわせた社会貢献活動として、献血運動を毎年実施しています。25回目となる令和8年度は9月4日（金）、シシンヨービル13階大会議室を会場に実施しました。近隣にお勤めの方にも声掛けしたほか、本店ビル1階の受付カウンターやエレベーターホールにも催し案内を掲示しました。 当日は近隣の営業店からも職員が積極的に参加し、71名の方（来場者97名）に献血していただきました。日本赤十字社によると広島県内では1日あたり320人分の血液が必要であり、血液の有効期間を注視しながら、献血活動を日々行っているそうです。そのなかで毎年、同じ時期に目標献血量近く集めることができる当運動に、たいへん感謝していると担当者から感想をいただきました。この25年間の実績は延べ参加者1,612名、献血者1,189名となりました。これからも社会、地域が求める活動に積極的に参加していきます。







模擬就職面接に竹原支店協力

令和8年9月4日（金）、竹原商工会議所（竹原市）が主催する模擬就職面接に協力し、竹原支店の職員が面接官を務めました。これは地元の高校生の活躍を地域で後押しする取り組みで、広島県立竹原高等学校商業科3年生の4名が面接に臨みました。面接は高校生1名に対し面接官2名が対応する形で行われ、面接後に感想やアドバイスなどをフィードバックし、質疑応答も行いました。面接官を担当した職員は4名と面談し、「学校、家庭、地域が各自のキャリア発達を支援してくれる取り組みは、とても大切です。この経験を今後の活動に活かしてほしい」と感想を述べています。高校生の就職希望者は少子化と進学希望者増加により、減少傾向にあるため、人手不足の地場企業では採用意欲が高まっています。これからも、将来の地域を支える若い世代の育成に協力していきます。



文化的・社会的貢献活動（その2）

「こども110番の家」スタンプラリーに出島支店協力

令和8年6月27（土）、広島市立宇品小学校（広島市南区）の学区内で「こども１１０番の家」スタンプラリーが開催され、出島支店の職員が協力しました。この催しはふれあいを通して、子どもたちに緊急避難場所である「こども１１０番の家」の場所を覚えてもらうことを目的に行われています。支店では毎年、遠くからでもよく見えるように大きな看板を掲示して協力しています。当日は酷暑日とあって回る小学生も大変でした。それでも回ってきた兄妹はお目当てのシールをスタンプ帳に貼ることができて大満足。人気のシールのおかげで、ラリーのおもしろさが伝わったようです。後日、子どもたちからお礼の手紙が届きました。この手作りの手紙は営業店の宝物として、大切に保管しています。
これからも子供たちが元気に成長できる地域環境づくりに協力していきます。



子どもたちから届いた
お礼のお手紙





江波漕伝馬（こぎでんま）に江波支店協力

嚴島神社の「管絃祭」は毎年旧暦の6月１７日に行われ、今年は令和８年７月30日（木）に行われました。江波支店では地域からの要請により、職員2名が御座船（ござぶね）を曳航（えいこう）する江波漕伝馬船に乗込みました。祭り当日までの約１か月間、櫂（かい）の漕ぎ方や盆踊りを練習しました。祭りの始まりは前日7月29日（水）の「川上り（かわのぼり）」から。舟歌を歌いながら江波沖から出発し、本川を上って空鞘稲生神社（広島市中区）で安全祈願と、原爆ドームに黙とうを行いました。そして次の日、本番の管絃祭では荘厳な雰囲気のなか、御座船とともに対岸の地御前神社を往復し、深夜に大鳥居をくぐって戻ってきました。参加した職員は「船に座る位置によって漕ぎ方が異なるなど奥深さを感じた」「大鳥居をくぐり終えた時の達成感は感動」と感想を述べています。
地域に根差した伝統文化が末永く地域に愛され受け継がれていくことを願っています。





嚴島神社十七夜祭に木江支店協力

嚴島神社といえば宮島ですが、実は木江支店のある大崎上島にも嚴島神社のお社が祭られています。
貞観3年（西暦861年）に創建されたそうで、嚴島神社の主神「市岐島姫命（いちきしまひめみこと）」が旅の途中で船をつけた木江浦に、神社ができたという故事が現在も伝わっています。この神社の十七夜祭の神輿担ぎは地区当番持ち回りで、今年は木江支店のある郷区が担当となり、職員が参加しました。7月25日（土）、担ぎ手は神社に集合し、神様を神輿で港まで送りました。櫂伝馬船（かいでんません）の伴走を受け、御座船は港内・湾外を旅し、神輿に戻られてからは陸路でお旅所を回りました。あまりの長道中のため、神輿は一時軽トラックにも担がれました。そのほか櫂伝馬競争や、もちまき大会、花火大会もあり、地域は一日中にぎわいました。
これからも地域に育まれた歴史、文化を後世につないでいくことに協力していきます。





稲生（いなり）神社夏まつりに駅前支店協力

令和8年7月22日（水）、23日（木）、稲生神社（広島市南区）で夏まつりが行われ、駅前支店の職員が協力しました。稲生神社横の道路が歩行者専用道路となり、飲食、ゲーム、福引き、夜店などが催され、地元にお住いの方や近隣で働く人たちでにぎわいました。

職員は初日、子ども向けのゲームコーナーを担当し、2日目は現在では珍しいボンネットバスに無料で乗れるコーナーを運営しました。このバスは昭和43年製造で、冷房もなく板張りの車内で、昭和の雰囲気にあふれていることもあって、毎年大人気です。担当した職員は乗車整理券の配布や運行コースの説明、乗下車の交通整理などに奮闘しました。

多くの顔なじみの方との深耕を深め、地域とつながることの大切さを再認識しました。

これからも地域の活性化に積極的に協力していきます。







新庄夜市に大朝支店協力

令和8年7月18日（土）、北広島町で恒例の「第43回新庄夜市」が開催され、大朝支店の職員も参加し、祭りの盛り上げに協力しました。

新庄学園通り300mの区間を車両通行止めにし、通りに接する新庄学園の駐車場をメイン会場に、30店以上の屋台が並びました。通りの中央にはシンボルの「新庄夜市」と書いてある高さ4メートルの巨大提灯が掲げられ、ステージでは新庄学園の学生が吹奏楽、ダンスなどを披露するとともに、テレビなどで人気絶頂のキャラクターが初登場して、ステージを大いに盛り上げました。

職員は、「地元のお祭りはみんなで盛り上げなくては。顔を合わせて笑顔で楽しまなくては」と祭りの大切さを述べています。大朝地区を代表するこの夏祭りは、地域の皆さん同士が心と心をつなぐ大切な催しです。

これからも地元に寄り添い、地域おこしに積極的に協力していきます。





二百廿日豊年市民祭に廿日市支店協力

廿日市市で300年以上続き、立春から220日目を目途に豊作を感謝する「二百廿日豊年市民祭」が令和8年9月12日（土）、メイン会場の廿日市市中央市民センターを中心に、周辺の天満宮や商店街で行われました。当日は俵神輿や鬼、天狗も街を練り歩き、各所で幅広い年代の方が楽しめるイベントが催され、多くの屋台も並び、多くの人でにぎわいました。

廿日市支店は祭り会場の中心部にあることから、支店の駐車場を駐輪場として提供するとともに、支店職員は子どもたちに税金についてのクイズ用紙を配布し、回答用紙と引き換えに、参加賞（文房具とお菓子）を渡すブースをお手伝いしました。懸命の呼び込みが功を奏し、あっという間にクイズ用紙は配り終えました。地元の顔なじみの方も訪れ、にぎやかに楽しく交流しました。

これからも地域を盛り上げる取り組みに積極的に協力していきます。

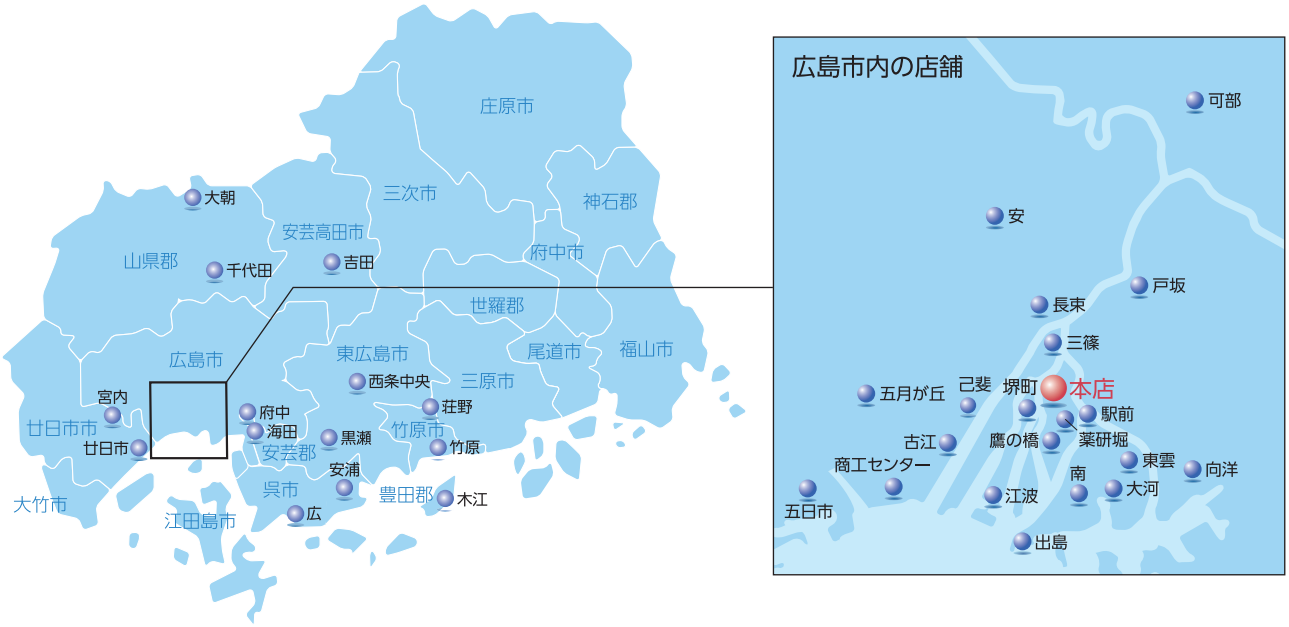






店舗等のご案内

地域の皆さまへきめ細やかなサービスを提供します



店舗のご案内

		店　名	住　所	電　話
広島市内	中　区	本　部	袋町3番17号	(082)248-1171
		本店営業部	袋町3番17号	(082)248-1177
		堺町支店	堺町一丁目4番11号	(082)231-5108
		鷹の橋支店	千田町一丁目4番18号	(082)241-9161
		薬研堀支店	西平塚町1番7号	(082)243-2456
		江波支店	江波西二丁目33番17号	(082)293-2501
	東　区	※戸坂支店	戸坂出江二丁目9番12号	(082)229-0310
	西　区	三篠支店	三篠町二丁目4番25号	(082)237-3141
		己斐支店	己斐本町二丁目12番21号	(082)271-0345
		古江支店	古江新町3番7号	(082)272-2811
		商工センター支店	草津新町二丁目26番3号	(082)278-2666
	南　区	駅前支店	京橋町3番12号	(082)261-8141
		南　支店	宇品御幸一丁目17番7号	(082)251-8146
		東雲支店	東雲二丁目6番13号	(082)281-8044
		大河支店	旭一丁目20番11号	(082)254-5331
		出島支店	出島一丁目17番7号	(082)254-2261
		向洋支店	堀越一丁目5番41号	(082)281-0292
	安佐南区	長束支店	長束三丁目38番7号	(082)238-0351
		安　支店	上安二丁目10番25号	(082)878-2001
	安佐北区	可部支店	可部五丁目13番4号	(082)814-6016
	佐伯区	五月が丘支店	五月が丘二丁目6番8号	(082)941-0811
		五日市支店	五日市中央四丁目16番10号	(082)922-9567
広島市外	東　部	府中支店	安芸郡府中町鶴江一丁目25番31号	(082)282-4200
		海田支店	安芸郡海田町新町10番13号	(082)822-2460
		広　支店	呉市広大新開一丁目1番5号	(0823)75-1200
		安浦支店	呉市安浦町内海南一丁目3番33号	(0823)84-2105
		西条中央支店	東広島市西条朝日町7番51号	(082)422-7811
		黒瀬支店	東広島市黒瀬町丸山1438番地3	(0823)82-3071
		竹原支店	竹原市中央二丁目11番31号	(0846)22-0880
		荘野支店	竹原市新庄町1110番地の11	(0846)29-0306
		木江支店	豊田郡大崎上島町木江甲4968番地21	(0846)62-0007
	西　部	廿日市支店	廿日市市廿日市一丁目6番1号	(0829)31-0168
		宮内支店	廿日市市宮内四丁目8番13号	(0829)38-6711
	北　部	吉田支店	安芸高田市吉田町吉田1108番地	(0826)42-0608
		千代田支店	山県郡北広島町壬生55番地	(0826)72-3061
		大朝支店	山県郡北広島町大朝2486番地12	(0826)82-2127

※戸坂支店は11月16日に移転します。詳しくは17ページをご参照ください。

年金を当組合で受給されている方を対象に、ATM利用手数料をキャッシュバックする優遇サービスがあります。

ATMの取扱業務について

◎現金のお引き出し
◎現金のお預け入れ（本店を除き紙幣のみ）
◎カードによる振込
　（現金による振込はできません）
◎暗証番号変更
◎残高照会
◎通帳記帳
◎通帳繰越（店舗内ATMのみ）

※大晦日、正月三が日、5月3連休（3日～5日）も日曜日・祝日扱いでご利用いただけます。
※共同設置☆の共同出張所の取扱業務は、現金のお引き出しと残高照会のみとなります。

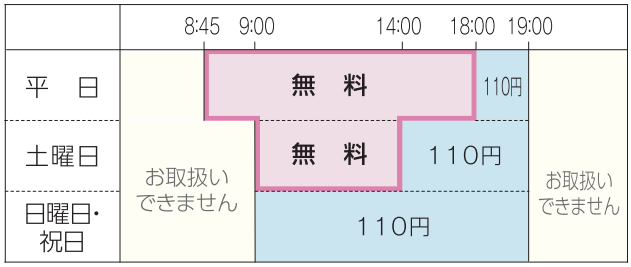
自動機器設置状況

	ATM（現金自動預入支払機）	CD（現金自動支払機）
店舗内	78台	－
店舗外	27台	7台（共同設置）
合　計	105台	7台

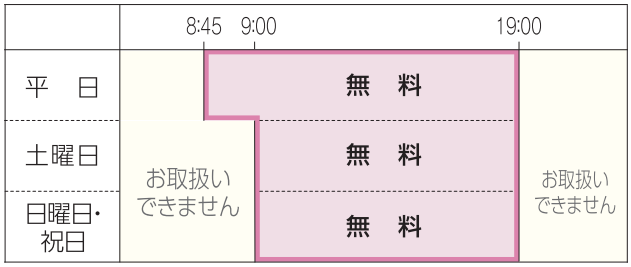
（令和8年9月30日現在）

キャッシュコーナーの365日営業

お引き出し・振込



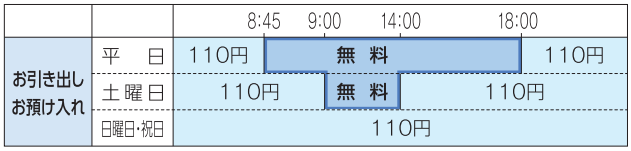
お預け入れ



※店舗外キャッシュコーナーの一部は営業時間が異なる場合があります。※振込ではATM振込手数料が別途必要となります。

ATM利用手数料の無料化提携

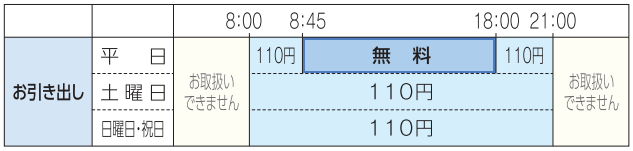
セブン銀行のATM（平日・休日を問わず、24時間ご利用いただけます。）



セブン銀行のATMはセブン・イレブン、イトーヨーカドーに設置されています。大晦日、正月三が日、5月3連休（3日～5日）、振替休日は日曜日・祝日扱いでご利用いただけます。

※ATMが設置されていない店舗があります。セブン銀行のホームページでご確認ください。
https://www.sevenbank.co.jp/

広島銀行のATM



相互無料化提携により、広島銀行カードによる当組合ATM取引も無料でご利用いただけます。なお、当組合・広島銀行以外が管理する店舗外共同設置ATMは対象外で有料となります。

※ご利用いただける時間帯は、ATMにより異なる場合があります。
広島銀行のホームページでご確認ください。
https://www.hirogin.co.jp/

店舗外キャッシュコーナーのご案内

		出張所名	共同設置	設置場所	ATMのご利用時間 平日	土曜日	日曜日・祝日
広島市内	中区	バスセンター出発ロビー共同出張所	☆	バスセンター出発ロビー（そごう広島店3階）	8:00～21:00	8:00～19:00	8:00～19:00
		シャレオ北通り出張所		紙屋町シャレオ北広場			
		シャレオ南通り出張所		紙屋町シャレオ南通り			
		福屋八丁堀出張所		福屋八丁堀本店1階キャッシュコーナー	10:30～20:00	10:30～20:00	10:30～20:00
		広島市民病院出張所		広島市民病院1階プロムナード	8:45～19:00	8:45～19:00	8:45～19:00
		薬研堀通り出張所		中新地通りとの交差点南側角		9:00～19:00	9:00～19:00
	東区	牛田出張所		牛田早稲田方面牛田東1丁目バス停前			
	西区	南観音出張所		空港通り南観音2丁目8番交差点東側角			
		中広出張所		中広通り中広2丁目バス停から北へ100m			
		己斐上町出張所		大迫団地方面己斐峠入口バス停斜め向かい			
	南区	大原出張所		向洋大原バス停東寄り大原ポンプ場向かい			
		広島港出張所		広島港宇品旅客ターミナルビル1階			
		段原出張所		段原中央交差点東側AKビル1階			
		ekie広島駅北口出張所		広島駅北口1階キャッシュコーナー	8:00～22:00	8:00～22:00	8:00～22:00
		minamoa広島駅南口出張所		広島駅南口1階キャッシュコーナー	7:00～21:00	7:00～21:00	7:00～21:00
	安佐南区	祇園出張所		安佐南消防署祇園出張所斜め向かい	8:45～19:00	9:00～19:00	9:00～19:00
		ゆめマート八木店共同出張所	☆	ゆめマート八木店キャッシュコーナー（店外設置）	8:45～20:00	8:45～19:00	8:45～19:00
		フィエラ・ディ・プローバ共同出張所	☆	フィエラ・ディ・プローバキャッシュコーナー（店外設置）	8:45～19:00		
		イオン西風新都ショッピングセンター出張所		イオン西風新都ショッピングセンターキャッシュコーナー	9:00～20:00	9:00～19:00	9:00～19:00
	安佐北区	高陽出張所		高陽中央通り下岩の上バス停前	8:45～19:00		
	佐伯区	ゆめマート八幡店共同出張所	☆	ゆめマート八幡店内	9:00～20:00		
		ジ アウトレット広島出張所		ジ アウトレット広島2階	10:00～20:00	10:00～19:00	10:00～19:00
広島市外	東部	マックスバリュ海田店出張所		マックスバリュ海田店キャッシュコーナー	9:00～21:00	9:00～19:00	9:00～19:00
		呉本通出張所		呉本通二丁目よしいフラワーショップ隣	8:45～19:00		
		呉市役所出張所		呉市役所1階キャッシュコーナー	8:45～18:00	8:45～18:00	8:45～18:00
		東広島モール出張所		ハローズ東広島店キャッシュコーナー	8:45～21:00	8:45～19:00	8:45～19:00
		藤三竹原ショッピングセンター共同出張所	☆	藤三竹原キャッシュコーナー	8:45～19:00		
		フジ竹原店共同出張所	☆	フジ竹原店キャッシュコーナー（店外設置）	8:45～20:00		
		三津口出張所		国道185号線三津口桟橋バス停前道入る	8:45～19:00	9:00～19:00	9:00～19:00
	西部	ザ・ビッグ宮内店出張所		ザ・ビッグ宮内店キャッシュコーナー（店外設置）	9:00～19:00		
	北部	ゆめタウン吉田出張所		ゆめタウン吉田1階	9:30～19:00	9:30～19:00	9:30～19:00
		パルパ共同出張所	☆	ショッピングセンターパルパ内	8:45～19:00	8:45～19:00	8:45～19:00
		千代田ショッピングセンター出張所		サンクス1階	9:00～19:00	9:00～19:00	9:00～19:00

※ご利用時間帯によっては、ATM利用手数料が必要となります。

HIROSHIMASHI SHINYOKUMIAI

発行　令和8年10月
編集　広島市信用組合　営業統括部　営業企画課
〒730－0036　広島市中区袋町3番17号　TEL（082）248－1171
https://www.hiroshimashi.shinkumi.jp/

VEGETABLE OIL INK